



60年のあゆみ

川崎市青少年育成連盟



子どもの未来へ勇気・夢・愛を

川崎市育成連盟 理事長 辻 正人

川崎市青少年育成連盟は、その前身である青少年補導連盟として発足してから、60年を迎えました。これもひとえに、教育委員会、市民局地域生活部青少年育成課はじめ、関係諸団体と市民の皆様の暖かいご理解とご支援のたまものと感謝申し上げます。

私たちを取り巻く社会環境を見ても、犯罪の低年齢化をはじめ、親が子を殺し、子が親を殺す等の報道を見聞きするとき、重大犯罪の増加など社会全体の抱える問題はますます難しくなっています。

青少年育成連盟では、青少年の健全育成をめざして、今こそ学校、家庭、地域が一丸となって子どもの安全・安心を確保するための取り組みを強力に推進し、子どもたちを明るい未来へと導かなければなりません。

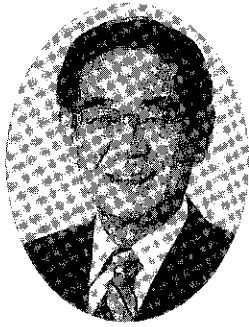
平成17年11月の理事・評議員会において創立60周年記念事業の実施が正式に決定致しました。期日は平成18年12月3日に中原市民館で開催されることに決まり、テーマ「子どもの未来へ勇気・夢・愛を」を合言葉に子どもたちが自分達で企画実施し、加盟4団体のリーダーが、子どもたちと一体となって頑張ってきました。

本年度は記念式典の開催、記念誌、イベント等の諸行事を、加盟団体が協力して進めてまいりました。また、中高校生リーダー研修委員会を開催し、青少年育成連盟としての絆を強めています。

さて、この川崎市育成連盟60周年記念を青少年団体のさらなるスタートとして、いかに活動して行くべきかが私たちの大きな課題です。今回のテーマ「子どもの未来へ勇気・夢・愛を」の実現に向けて研修、研鑽のうえ、一層の躍進をめざし努力してまいりたいと思います。

行政当局をはじめ、関係諸氏におかれましては、今後ともよろしくご指導、ご鞭撻のほどお願いいたします。

おわりに、皆様のますますのご発展とご健勝を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



創立60周年に寄せて

川崎市長 阿部 孝夫

このたび川崎市青少年育成連盟が創立60周年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

また、日ごろから辻理事長をはじめ各加盟団体の皆様には、青少年の健全育成活動にご尽力賜るとともに、本市の各事業の推進、取組みにひとかたならぬご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

貴連盟の前身であります青少年補導連盟は、昭和21年、戦後の混乱期に青少年の社会生活の向上をめざし、結成されました。以来、幾度かの組織改革を経ながら60年となりましたが、これまで青少年の健全育成に努められました歴代の理事長をはじめ、役員の皆様のご尽力に対しまして、深く敬意を表したいと思います。

さて、21世紀を迎え、少子・高齢化、高度情報化、国際化など社会全体が大きな転換期を迎えておりますが、そうした中で、本市では、川崎のもつポテンシャルを十分に活かしながら、子どもから高齢者まですべての市民が、元気で安心して暮らせる都市の実現をめざして取組みを進めております。

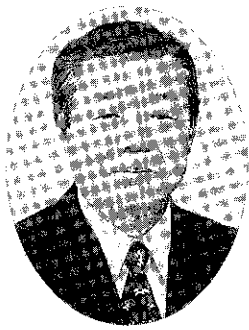
今日の青少年を取り巻く環境は、パソコンや携帯電話の普及など急速な情報化の進展に伴い、様々な知識や情報が簡単に得られる一方で、人と人とのふれあいによる人格形成や様々な実体験による成長の機会が減少するなど、子どもたちへの弊害の面が大きな問題になっております。

価値観の多様化や家庭環境の変化の中で、自身の存在感や人間関係などで悩む青少年も増加しており、次代を担う青少年の健全な育成は、今世紀の社会の在り方そのものにかかわる社会全体の重要事項として認識する必要があります。

子どもたちを心身ともに豊かに、たくましく育成することは、社会全体の課題として、私たち大人に課せられた重大な責務でもあります。貴連盟の皆様が日夜取組まれている様々な活動は、大変意義のある活動であり、今後ますますその重要性は増していくものと考えております。

貴連盟の皆様には、創立60周年を機に、これからの青少年の健全育成のため、家庭・学校・地域社会の連携の核となり、より一層ご尽力賜りますようお願い申し上げます。

貴連盟の今後をますますのご発展と皆様方のご健康、ご多幸を心からお祈り申し上げ、お祝いのことばといたします。



創立 60 周年を祝して

川崎市議会議長 矢 沢 博 孝

このたび川崎市青少年育成連盟が大きな節目となります60周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

終戦間もない昭和21年は、国の政治経済がまったく形をなさない混乱期の真っ只中で、多くの国民が先行きの見えない、あるいは希望の持てない、そのような時代でありました。

子どもたちにとっても、全国に散らばる12万人を超える戦災孤児はもとより、満足な教育など程遠い子どもたちが大勢いました。

そのような中、崇高な使命感に駆られ、貴連盟の前身であります川崎市青少年補導連盟が誕生した訳であります。

彼らが戦後の犠牲者になる前に、希望と勇気を与え、心身ともに健全で社会に大きく貢献できる子どもたちを一人でも多く育てることが、混乱期からの脱却に大いなる役割を果たしたものと存じます。

以来、貴連盟におかれましては、60年にわたり多くの青少年の育成にご尽力を賜りました。歴代理事長をはじめ、多くの役員関係者の皆様に対しまして、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

さて、60年を経た現在は、先人たちの血も滲むような努力の甲斐もあり、生活水準や社会環境など、創立当時から比べものにならないほど豊かな社会になりましたが、その反面、いじめや凶悪犯罪の低年齢化など、子どもたちに関する様々な課題も浮上し、彼らにとっても必ずしも暮らしやすい時代になったと言えるわけではありません。

しかし、どんなに荒廃した時代であっても、明日に希望を持ち、新しい時代を築くのは、子どもたちであります。この「国の宝」でもある子どもたちを、心豊かで心身ともに健全な社会人として育てることが、国にとって最も大切な課題であり、私たち大人の責務でもあると考えます。その意味からも、貴連盟の果たす役割というものには誠に重要であり、かつ、その期待もますます大きく膨らんでいくものと存じます。

私たち市議会といたしましても、皆様からのご指導ご支援を賜りながら、明日の川崎を築き支えていく今の子どもたちが、健康で心豊かな感性に富んだ社会人として育つための環境づくりに、全力で取り組んでいく所存であります。

結びに、創立60周年を契機に、青少年の健全な育成のために、より一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げますとともに、さらなるご発展と関係各位のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

目 次

子どもの未来へ勇気・夢・愛を	川崎市育成連盟理事長 辻 正 人	
創立 60 周年に寄せて	川崎市長 阿 部 孝 夫	
創立 60 周年を祝して	川崎市議会議長 矢 沢 博 孝	
この 10 年のあゆみ (平成 9 年度～18 年度)		1
青少年育成連盟役員名簿		4
青少年育成連盟規約		6
団体長あいさつ		9
子ども会この 10 年のあゆみ		13
ボーイスカウトこの 10 年のあゆみ		21
ガールスカウトこの 10 年のあゆみ		30
海洋少年団この 10 年のあゆみ		38
中高校生リーダー研修委員会		46
記念式典次第		50
編集後記		51

1. この10年のあゆみ

川崎市青少年育成連盟

事務局 國重 雅子

(1) あしどり

青少年育成連盟と名称を変更した昭和40年来、家庭、学校、地域社会と連携し、青少年の健全育成と団体活動の振興を図る目的で地道な活動を続けてきた。

☆平成9年から新役員組織で再出発期

理事長に子ども会連盟長・中島忠三氏が就任。

副理事長は2名とする。

理事は4団体長と川崎市、および教育委員会の職員を委嘱。

監事は各組織団体の評議員から2名互選。

評議員は子ども会6名・BS4名・GS2名・海洋2名、川崎市職員1名、教育委員会職員1名の計16名とする。

この組織改正により、加盟団体の連帯感がより一層高まる。

☆活発な使節団派遣期

クロアチア共和国・リエカ市、韓国・富川市に交流使節団を派遣し、国際交流を深める。

☆活動内容の拡大期

「成人の日を祝うつどい」「青少年フェスティバル」協力など活動の範囲を広げる。

ホームページを開設し、幅広い情報提供に努める。

小児化情報提供支援事業を立ち上げ、活動を一步前へ押し進める。

中高校生のリーダー育成に力を入れ、活動の充実を図ると共に青少年居場所づくりを支援する。

これらの業績が認められ平成9年に地方自治法施行50周年記念自治大臣表彰を受賞。平成15年に神奈川県青少年育成功労者表彰を受賞。

☆青少年育成連盟の現状

主な事業の柱

- ・ 地域における青少年の健全な育成と非行防止活動
- ・ 少年団体に関する市民の理解と参加促進を図る
- ・ 加盟団体相互の交流と連携
- ・ 若手リーダーの養成と活動環境の整備
- ・ 青少年の国際交流の推進

加盟四団体の現状

- 1) 川崎市子ども会連盟
7区子連、単位子ども会 325 会員数 35,099
- 2) ボーイスカウト川崎地区協議会
21ヶ団 95ヶ隊 構成員数 1,491
- 3) ガールスカウト川崎市連絡会
8ヶ団 会員数 925
- 4) 川崎海洋少年団
1団 団員数 15

☆中高校生リーダー研修について

青少年育成連盟の加盟団体の中学・高校生を対象とした中高校生リーダー研修を実施している。所属団体の理解を深め、交流を促進するとともに、次代を担うリーダーの育成を図ることを目的としている。

加盟団体の推薦・公募による被研修者と加盟団体の推薦を受けた指導者(アドバイザー)で構成している。

主な活動として、月1、2回の研修委員会を実施し、年1回宿泊研修を実施している。

☆育連だよりとリーフレットの発行

- ・ 育連だよりを年2回定期発行。
各団体の活動状況を報告
小・中学校、こども文化センター等へ配布
- ・ リーフレットを年1回 主に小学1年生を対象に配布し、情報提供に役だっている。

(2) 年表

平成9年 (1997年)

- 2月 川崎市青少年健全育成功労者表彰 指導者研修会 講師・内藤 宏氏
- 4月 育成連盟規約の一部改正
- 6月 規約改正により理事長・中島忠三氏就任
役員改正を実施
- 11月 地方自治法施行50周年記念自治大臣表彰受賞
- 12月 群馬県中里村視察

平成10年 (1998年)

- 1月 「成人の日を祝うつどい」への協力を開始
- 1月 地方自治法施行50周年記念自治大臣表彰祝賀会
- 2月 川崎市青少年健全育成功労者表彰 指導者研修会 講師・野垣 義行氏
- 3月 育成連盟共催講演会 講師・喜多明人氏
- 7月～8月 クロアチア共和国・リエカ市交流使節団派遣
- 9月 韓国・富川市交流使節団派遣
- 11月 中高校生リーダー研修会 (中里村)

平成11年 (1999年)

- 2月 川崎市青少年健全育成功労者表彰 指導者研修会 講師・小川 信夫氏
- 3月 「青少年フェスティバル」への協力を開始
- 5月 育成連盟規約の一部改正
- 9月 育成連盟及び加盟団体のホームページ開設
- 9月～2月 中高校生リーダー交流研修会

平成12年 (2000年)

- 2月 川崎市青少年健全育成功労者表彰 指導者研修会 講師・松本 育夫氏
- 5月 少子化情報提供支援事業実施
- 9月～3月 中高校生リーダー交流研修会

平成13年 (2001年)

- 2月 川崎市青少年健全育成功労者表彰 指導者研修会 講師・桂 才賀氏
- 4月 青少年居場所づくり委託
- 9月～3月 中高校生リーダー交流研修会

平成14年 (2002年)

- 2月 ゆう杉並視察
- 2月 川崎市青少年健全育成功労者表彰 指導者研修会 講師・高塚雄介氏
- 9月～3月 中高校生リーダー交流研修会
- 12月 「そーらんフェスタ in かわさき」への後援

平成15年 (2003年)

- 2月 神奈川県青少年育成功労者表彰受賞
- 2月 中高校生リーダー研修会 (八ヶ岳少年自然の家)
- 2月 川崎市青少年健全育成功労者表彰 指導者研修会 講師・久田邦明氏

- 3月 神奈川県青少年育成功労者表彰祝賀会
- 7月 ボランティア相談アドバイザー団体登録
- 10月 「川崎市青少年の健全な育成環境推進協議会」へ参加

平成16年（2004年）

- 2月 川崎市青少年健全育成功労者表彰 指導者研修会 講師・小川 信夫氏
- 3月 中高校生リーダー研修会（八ヶ岳少年自然の家）

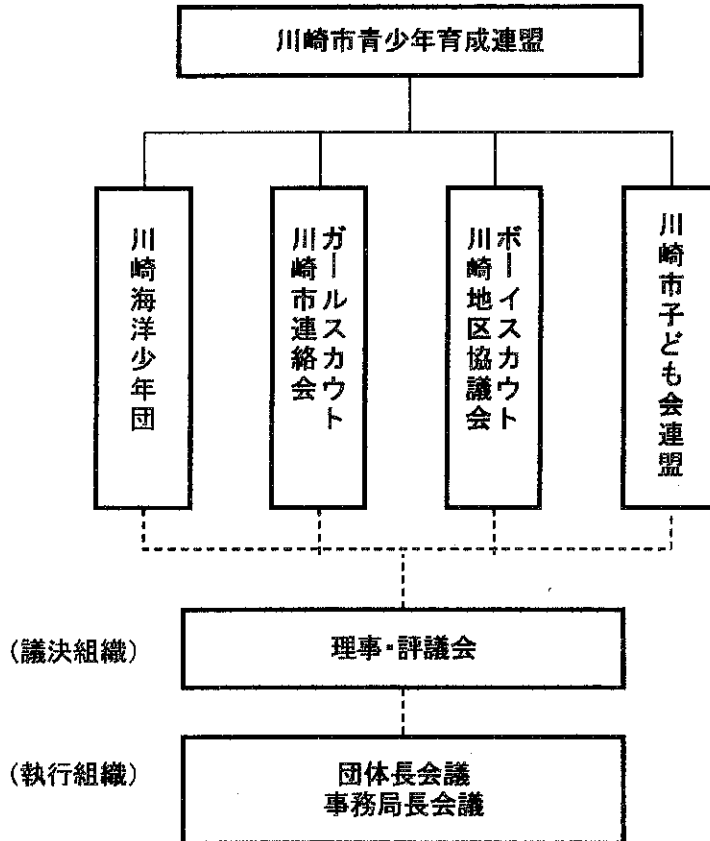
平成17年（2005年）

- 2月 川崎市青少年健全育成功労者表彰 指導者研修会 講師・安部 一雄氏
- 3月 中高校生リーダー研修会（黒川青少年野外活動センター）
- 6月 顧問・中島忠三氏、理事長・辻 正人氏就任
- 12月 中高校生リーダー研修（藤野町）

平成18年（2006年）

- 2月 川崎市青少年健全育成功労者表彰 指導者研修会 講師・晴香 葉子氏
- 3月 中高校生リーダー研修会（菅生こども文化センター）
- 4月 育成連盟規約の一部改正
- 4月 事務所移転 高津区溝口 生活文化会館3F
- 12月 60周年記念事業式典・イベント開催 中原市民館

(3) 組織表



2. 青少年育成連盟役員名簿

役職	所属	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年
理事長	川崎市子ども会連盟連盟長 川崎市子ども会連盟相談役	中島 忠三	中島 忠三	中島 忠三	中島 忠三	中島 忠三
副理事長	GS川崎市連絡会会長 BS川崎地区協議会会長 川崎海洋少年団団長	芦垣 秀代 堀田 利則	芦垣 秀代 堀田 利則	小林 美年子 河合 武夫	小林 美年子 河合 武夫	小林 美年子 河合 武夫
理事	川崎市子ども会連盟相談役 川崎市子ども会連盟連盟長 BS川崎地区協議会会長 GS川崎市連絡会会長 川崎海洋少年団団長 GS川崎市連絡会顧問 BS川崎地区協議会顧問 市民局地域生活部長(参事) 教育委員会生涯学習部長	中島 忠三 堀田 利則 芦垣 秀代 福田 武雄 井上 豊彦 金子 徹也	中島 忠三 堀田 利則 芦垣 秀代 福田 武雄 小龍 雄一郎 金子 徹也	中島 忠三 河合 武夫 小林 美年子 福田 武雄 芦垣 秀代 堀田 利則 小龍 雄一郎 中野 敏雄	中島 忠三 河合 武夫 小林 美年子 福田 武雄 芦垣 秀代 堀田 利則 高阪 三男 中野 敏雄	中島 忠三 河合 武夫 小林 美年子 福田 武雄 芦垣 秀代 堀田 利則 高阪 三男 中野 敏雄
会計	川崎海洋少年団団長 BS川崎地区協議会会長	福田 武雄	福田 武雄	福田 武雄	福田 武雄	福田 武雄
監事	川崎市子ども会連盟 BS川崎地区協議会 GS川崎市連絡会	西田 保 花形 勝	西田 保 花形 勝	西田 保 安藤 徹	西田 保 安藤 徹	安藤 徹 長尾みはる
評議員	川崎市子ども会連盟副連盟長(川崎) 川崎市子ども会連盟副連盟長(幸) 川崎市子ども会連盟副連盟長(中原) 川崎市子ども会連盟副連盟長(高津) 川崎市子ども会連盟事務局長(宮前) 川崎市子ども会連盟副連盟長(多摩) 川崎市子ども会連盟副連盟長(麻生) BS川崎地区協議会副会長 BS川崎地区協議会副会長 BS川崎地区委員長 BS川崎地区副委員長 BS川崎地区コミッショナー GS川崎市連絡会副会長 GS川崎市連絡会副会長 川崎海洋少年団運営委員 川崎海洋少年団運営委員 市民局青少年育成課長 教育委員会生涯学習推進課長	小保方 健次 辻 正人 西田 保 三宅 丈夫 米山 敏彦 山崎 優 河合 武夫 屋 明貞 花形 勝 渡部 公 天野 恵美子 西 葉子 木村 弘子 木伏 和子 高阪 三男 伊藤 長和	小保方 健次 辻 正人 西田 保 三宅 丈夫 米山 敏彦 山崎 優 河合 武夫 屋 明貞 河合 武夫 鈴木 秀明 花形 勝 天野 恵美子 西 葉子 木村 弘子 木伏 和子 高阪 三男 伊藤 長和	小保方 健次 辻 正人 西田 保 三宅 丈夫 米山 敏彦 山崎 優 屋 明貞 安藤 徹 鈴木 秀明 田島 宣彦 天野 恵美子 長尾 みはる 木村 弘子 木伏 和子 高阪 三男 伊藤 長和	小保方 健次 辻 正人 西田 保 三宅 丈夫 米山 敏彦 山崎 優 屋 明貞 安藤 徹 鈴木 秀明 田島 宣彦 天野 恵美子 長尾 みはる 木村 弘子 木伏 和子 大島 彰 市川 浩二	小保方 健次 辻 正人 西田 保 吉井 勇 米山 敏彦 山崎 優 小池 安義 安藤 徹 渡部 公 川浦 恭子 長尾 みはる 後藤 美智子 藤田 伸子 大島 彰 市川 浩二
事務局長	青少年育成課担当係長	小島 謙介	小島 謙介	小島 謙介	小島 謙介	猪瀬 敦
事務局次長	BS川崎地区協議会事務局長 川崎市子ども会連盟事務局長	安藤 徹	渡部 公	花形 勝	本池 虹児	本池 虹児
事務局員	川崎市子ども会連盟事務局長 川崎市子ども会連盟事務局次長 川崎市子ども会連盟事務局員 BS川崎地区協議会事務局長 BS川崎地区協議会事務局次長 GS川崎市連絡会事務局長 GS川崎市連絡会事務局 川崎海洋少年団事務局長 青少年育成課担当職員 育成連盟事務局	本池 虹児 木村 英男 安藤 徹 町田 良治 清水 紀子 佐々木 れい子 山岡 修 猪瀬 敦 佐々木 れい子	本池 虹児 木村 英男 梅原 英毅 町田 良治 清水 紀子 佐々木 れい子 山岡 修 小山 佳男 長尾 みはる	本池 虹児 木村 英男 梅原 英毅 町田 良治 清水 紀子 山本 瑩子 山岡 修 小山 佳男 長尾 みはる	本池 虹児 八戸 保子 金子 正夫 山本 瑩子 山岡 修 小山 佳男 花形 勝	本池 虹児 八戸 保子 金子 正夫 山本 瑩子 山岡 修 小山 佳男 花形 勝

役職	所属	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
理事長	川崎市子ども会連盟連盟長 川崎市子ども会連盟相談役	中島 忠三	中島 忠三	中島 忠三	辻 正人	辻 正人
副理事長	GS川崎市連絡会会長 BS川崎地区協議会会長 川崎海洋少年団団長	小林 美年子 河合 武夫	小林 美年子 福田 武雄	小林 美年子 福田 武雄	小林 美年子 福田 武雄	小林 美年子 福田 武雄
理事	川崎市子ども会連盟相談役 川崎市子ども会連盟連盟長 BS川崎地区協議会会長 GS川崎市連絡会会長 川崎海洋少年団団長 GS川崎市連絡会顧問 BS川崎地区協議会顧問 市民局地域生活部長(参事) 教育委員会生涯学習部長	中島 忠三 辻 正人 河合 武夫 小林 美年子 福田 武雄 山本 憲生 座間 和幸	中島 忠三 辻 正人 安藤 徹 小林 美年子 福田 武雄 河合 武夫 高阪 三男 中山 博	中島 忠三 辻 正人 安藤 徹 小林 美年子 福田 武雄 河合 武夫 太田 直 中山 博	辻 正人 安藤 徹 小林 美年子 福田 武雄 河合 武夫 太田 直 御前 大	辻 正人 安藤 徹 小林 美年子 福田 武雄 河合 武夫 和田 秀樹 御前 大
会計	川崎海洋少年団団長 BS川崎地区協議会会長	福田 武雄	安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹	安藤 徹
監事	川崎市子ども会連盟 BS川崎地区協議会 GS川崎市連絡会	安藤 徹 長尾 みはる	小保方 健次 谷本 通安	小保方 健次 谷本 通安	小保方 健次 谷本 通安	小保方 健次 谷本 通安
評議員	川崎市子ども会連盟副連盟長(川崎) 川崎市子ども会連盟副連盟長(幸) 川崎市子ども会連盟副連盟長(中原) 川崎市子ども会連盟副連盟長(高津) 川崎市子ども会連盟事務局長(宮前) 川崎市子ども会連盟副連盟長(多摩) 川崎市子ども会連盟副連盟長(麻生) BS川崎地区協議会副会長 BS川崎地区協議会副会長 BS川崎地区委員長 BS川崎地区副委員長 BS川崎地区コミッショナー GS川崎市連絡会副会長 GS川崎市連絡会副会長 川崎海洋少年団運営委員 川崎海洋少年団運営委員 市民局青少年育成課長 教育委員会生涯学習推進課長	岩井 茂 小保方 健次 西田 保 吉井 勇 吉沢 勘寿 山崎 優 小池 安義 安藤 徹 渡部 公 田島 宣彦 川浦 恭子 長尾 みはる 後藤 美智子 藤田 伸子 谷山 敏明 市川 浩二	岩井 茂 小保方 健次 西田 保 吉井 勇 吉沢 勘寿 山崎 優 谷本 通安 渡部 公 堀内 敬一 田島 宣彦 川浦 恭子 小川 としこ 後藤 美智子 藤田 伸子 近藤 義晴 寺内 藤雄	岩井 茂 小保方 健次 西田 保 吉井 勇 吉沢 勘寿 山崎 優 谷本 通安 渡部 公 堀内 敬一 小嶋 国晃 川浦 恭子 小川 としこ 後藤 美智子 藤田 伸子 近藤 義晴 浜田 哲郎	岩井 茂 小保方 健次 西田 保 吉井 勇 吉沢 勘寿 山崎 優 谷本 通安 渡部 公 堀内 敬一 小嶋 国晃 大倉 田鶴子 小川 としこ 後藤 美智子 藤田 伸子 近藤 義晴 浜田 哲郎	岩井 茂 小保方 健次 徳武 道雄 吉井 勇 太田 一男 山崎 優 谷本 通安 渡部 公 堀内 敬一 小嶋 国晃 大倉 田鶴子 小川 としこ 後藤 美智子 井本 勝己 上野 葉子 浜田 哲郎
事務局長	青少年育成課担当係長	猪瀬 敦	田中 幸治	青山 正彦	青山 正彦	新井 眞司
事務局次長	BS川崎地区協議会事務局長 川崎市子ども会連盟事務局長	本池 虹児	本池 虹児	本池 虹児	本池 虹児	本池 虹児
事務局員	川崎市子ども会連盟事務局次長 川崎市子ども会連盟事務局員 BS川崎地区協議会事務局長 BS川崎地区協議会事務局次長 GS川崎市連絡会事務局長 GS川崎市連絡会事務局 川崎海洋少年団事務局長 青少年育成課担当職員 育成連盟事務局	八戸 保子 金子 正夫 山本 瑩子 山岡 修 三本松 和彦 花形 勝	佐久間 昭司 金子 正夫 市村 経子 山岡 修 三本松 和彦 花形 勝	佐久間 昭司 金子 正夫 市村 経子 山岡 修 市川 伸之 花形 勝	佐久間 昭司 萩原 泉 市村 経子 山岡 修 池田 賢一 國重 雅子	佐久間 昭司 萩原 泉 市村 経子 山岡 修 林 美津子 國重 雅子

3. 川崎市青少年育成連盟規約

(名 称)

第1条 本連盟は、川崎市青少年育成連盟と称する。

(事務所)

第2条 本連盟の事務所は、川崎市生活文化会館に置く。

(組 織)

第3条 本連盟は、川崎市子ども会連盟、日本ボーイスカウト川崎地区協議会、ガールスカウト川崎市連絡会、川崎海洋少年団をもって組織する。

(目 的)

第4条 本連盟は、本市内青少年を指導育成しその福祉増進を図ることを目的とする。

(事 業)

第5条 本連盟は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 青少年の社会生活指導に関する事項
- (2) 学校、家庭、職場及び地域社会との連絡協調に関する事項
- (3) 青少年団体相互の連絡協調に関する事項
- (4) 青少年団体指導育成に関する公私の機関との連絡協力に関する事項
- (5) 指導者の研修に関する事項
- (6) 青少年指導者に必要な調査研究に関する事項
- (7) その他本連盟の目的達成上必要と認めた事項

(役 員)

第6条 本連盟に次の役員を置く。

- (1) 理事長 1名
- (2) 副理事長 2名
- (3) 理事 若干名
- (4) 評議員 若干名
- (5) 会計 1名

(6) 監事 2名

(役員を選出)

第7条 理事長は、理事の中から互選するものとする。ただし、必要があるときは理事会の推薦による者を評議員会の承諾を得て、理事長とすることができる。

2 副理事長及び会計は、理事の中から互選するものとする。

3 理事及び評議員は、各組織団体より選出されたもの及び川崎市並びに川崎市教育委員会職員の中から理事長が委嘱したものとする。ただし、必要があるときは理事会の推薦による者を評議員会の承認を得て、理事長が委嘱することができる。

4 監事は、各組織団体等の評議員の中から2名を互選するものとする。

(役員職務)

第8条 理事長は、本連盟を代表しこれを統轄する。

2 副理事長は、理事長を補佐し理事長事故あるときはこれを代行する。

3 理事は、理事会を構成し業務の運営にあたる。

4 評議員は、予算その他重要事項を審議する。

5 会計は、経理事務にあたる。

6 監事は、会計を監査する。

(任期)

第9条 役員任期は1年とし、欠員が生じたときは、前任者の残任期間とする。

ただし、再任は妨げない。

(顧問)

第10条 本連盟に顧問を置くことができる。

2 顧問は、評議員会の承諾を経て理事長が委嘱する。

3 顧問は、必要があるとき理事長の諮問に応じるものとする。

(事務局及び事務局長)

第11条 本連盟に事務局を置く。

2 事務局員は、各組織団体の事務長及び雇用職員をもってあてる。

3 事務局長は、川崎市の青少年行政主管課職員の中から、理事長が委嘱する。

(会 議)

第12条 理事会・評議員会は、年3回以上開くものとする。

2 会議は、理事長がこれを招集し出席者の過半数をもって決する。

(経 費)

第13条 本連盟の経費は、補助金その他の収入をもってあてる。

(会計年度)

第14条 本連盟の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(雑 則)

第15条 この規約の変更は、評議員会の議決を経なければならない。

2 この規約施行に必要な細則は別にこれを定める。

付 則

この規約は、昭和21年10月4日から施行する。

付 則

この改正規約は、昭和44年4月1日から適用する。

付 則

この改正規約は、昭和49年4月1日から適用する。

付 則

この改正規約は、平成3年4月1日から適用する。

付 則

この改正規約は、平成9年4月1日から適用する。

付 則

この改正規約は、平成11年5月28日から適用する。

付 則

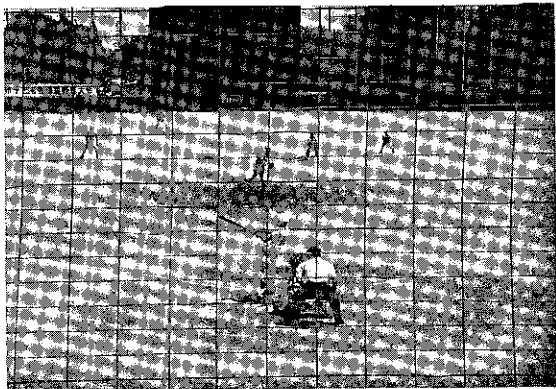
この改正規約は、平成18年4月1日から適用する。

勇気・夢・愛をもって

川崎市子ども会連盟
連盟長 辻 正人

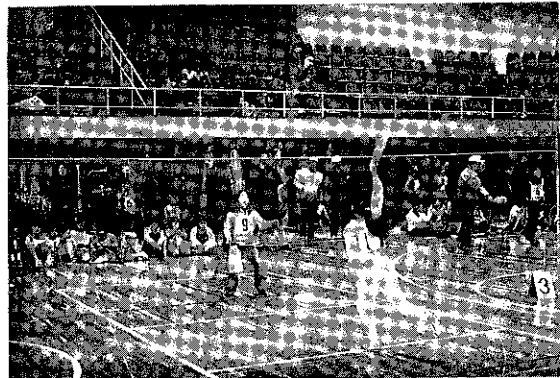
私たち、子ども会連盟は中島さんを始め多くの諸先輩のおかげで今日までできました。平成14年5月、中島連盟長勇退の後を引継ぎ連盟の舵取りを仰せつかりました。

連盟（以下市子連）発足時市子連として男子は野球大会を7支部14チームで始めました。女子は正月の羽根つき大会を決め、昭和28年1月に野球よりさきがけて第1回大会が大師支部にて行われ、観音町子ども会が優勝した記憶が残っています。



昭和35年中学生の部が加わり、野球ブームに乗って嫌が応にも盛んになり、昭和42年東京新聞の後援のもと川崎球場で開催され稲田支部が優勝しました。後32年有余年野球のメッカとして活躍しました。平成12年川崎球場廃止、中原区の等々力球場に大会が移りました。同年第1回作品展（絵画・書道）が開催作品1,200余点集りさいさきの良いスタートとなりました。

一方女子の羽根つき大会も昭和44年多摩生田山の手子ども会10連覇の偉業達成があり、又、昭和64年桜本2丁目子ども会4連覇と盛り上がりを見せてくれました。これらは「水を飲むときには、



井戸を掘った人々の苦勞を忘れてはならない」と中国の諺があり、その通りだと思います。舞台裏の黒子のように脚光を浴びること無くただ黙々と奉仕に徹した人も少なくないと思います。

巷には改革・改正の声が聞こえてきます「古き良き伝統を残し、新しい素晴らしい物は導入する」とボーイスカウト河合武夫先生が連盟50年誌に寄せられました。まさにその通りだと思います。

子ども会の中学野球についても参加するチームが少なく代表を出すのに苦勞している区子連もあると聞いています。伝統の羽根つきもしかりです。基本が出来て・応用が出来て・遊びが出来るプログラムが子ども会に望まれています。

市子連ではこれらをふくめ、勇気・夢・愛をもって期待に答えなければなりません。そのためにも育成者みなさんの協力なくては達成することは出来ません。古き良き伝統を守りながら勇気・夢・愛をもって頑張りましょう。

60周年の再出発を期して

ボーイスカウト川崎地区協議会
会長 安藤 徹

戦争終了直後の焼け跡の街からスタートしたこの連盟は、中島さんをはじめとした、多くの諸先輩のおかげで今日まで育って来ました。

このことにまず感謝したいと思います。

先日、私どもの組織の中で、“何年も同じような行事を繰り返した結果参加者が激減してしまった”という反省が出されました。

目的意識が明確に確認できないようなものは続かないと言うことでしょうか。60周年といえば人生に例えてみれば、定年、再出発の時期でしょう。このへんで全てのことを、これでよいのか一問い直すことが必要かもしれません。

どんなことでも、永く続けていくためには、大変な情熱とエネルギーが無くてはなりません。今日まで築き上げて来られた、先輩たちに絶大なる感謝の念を抱きつつ、明日への努力を誓いたいと思います。



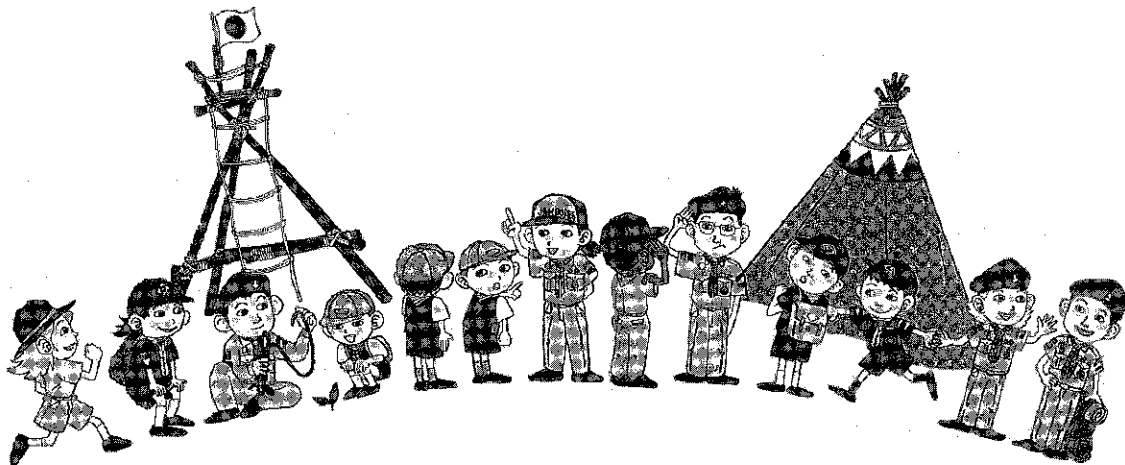
既存の考えを考え直してみる・・・(勇気)

私たちの未来は、かくありたい・・・(夢)

そのためには皆で手を取り合って・・・(愛)

若さをもって、迷うことなく、あくまでも積極的に進めていきましょう。

家庭の教育力が衰えたと言われる今日、青少年と共に育つ組織として、益々、組織内の協力と団結が必要だと感ずる次第です。



自然との共生と人間としての 倫理を学ぶ場に

ガールスカウト川崎市連絡会
会長 小林 美年子

平成11年に私が会長をお引き受けしたときは、育成連盟が50周年を迎えたときから見ると、会員は二分の一になっていました。会員増強は勿論ですが団を維持することと、人数より質の向上を心がけて、真に社会に役立つ女性の育成を目標といたしました。

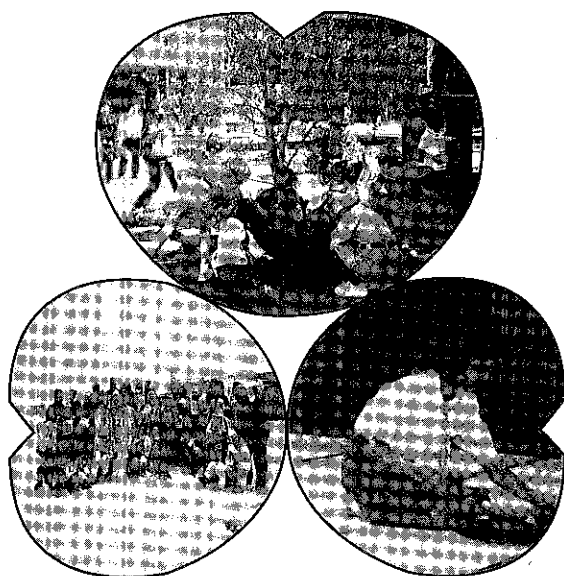
カナダの日系少女セヴァンヌ・カリスースズキが12歳でリオ・サミットに行き世界的首脳を前に「私たちには夢があります。夢を壊さないでください。どのようにしたら修復できるのかわからないものを壊さないでください」と国際社会に環境問題を投げかけました。それは11年前のことですが、大人には目に見えないことを子どもたちは知っています。今、日本では少年犯罪の多発で揺れています。生まれてくる子どもは昔と変わりません。変わったのは大人です。



ガールスカウトでは指導方法を教えるから考えさせることに重点を置きました。そのことに間違いはありませんが、さらに人間として生きるための倫理はしっかり教えなくてはと思っています。私たちが生きていくために、植物や動物の沢山の生命が捧げられていることへの感謝、やって良いことといけないうことを教えることは青少年育成に関わっている私たちの務めではないでしょうか。

ITの拡大は世界を狭くしました。民族、宗教、思想などの摩擦は避けられません。自分とは異なることを意識し理解すること、自分の考えはしっかりと持ちながら相手の立場も考える余裕をもたないと、収集がつかなくなることを教えて行きたいと願っています。また、男女のこともそうです。私は女性も仕事を持ち、社会で決定権を持つ地位への進出を願っていますが、妻であり母親であることの大切さも知ってほしいと考えています。女性性と母性性の育成はガールスカウトの使命の一つと思っています。

青少年育成連盟が60周年を迎えられたことを心からお祝い申し上げます。



60周年におもう

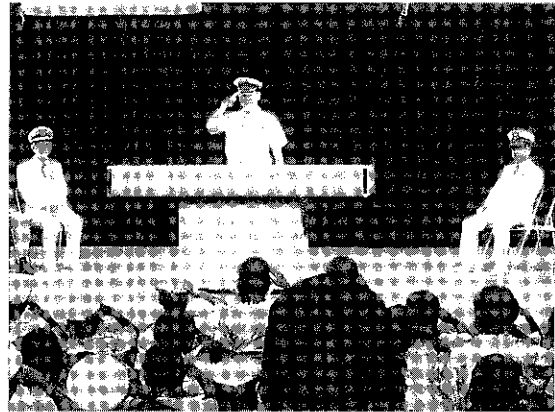
川崎海洋少年団
団長 福田 武雄

このたび、川崎市青少年育成連盟が発足して、60周年が無事に迎えられることは、加盟団体としてこの上ない喜びです。

昭和21年に前身である、川崎市補導連盟として戦後の混乱した社会情勢の中で青少年の補導することを目的に、歩み始め、活動していく中で、様々な問題に直面して、これからは青少年を補導するのではなく育成していくことが、時代のニーズであるとの観点から、昭和26年に現在の青少年育成連盟と改組されました。

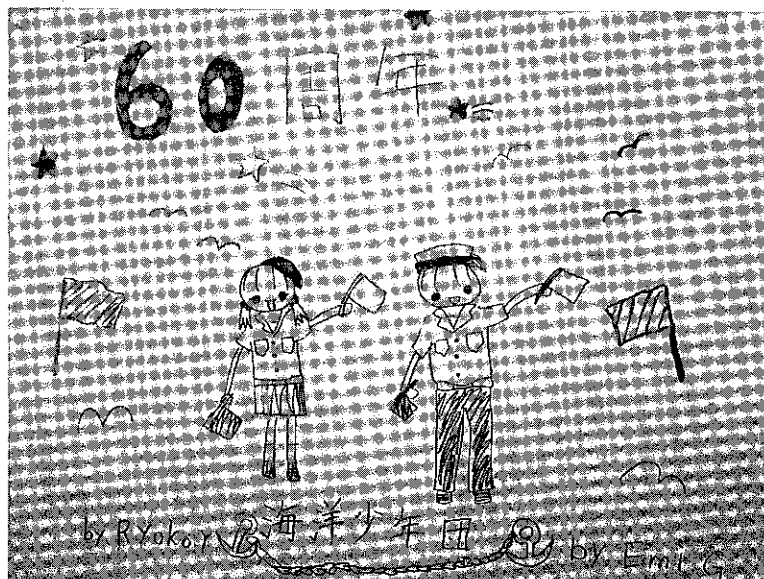
現在に至るまでに、多数の方々が発成連盟のために活動され、労苦を積み重ねて礎を築いてきたことに、敬意を表する次第です。

さて、今回の60周年にあたって『子どもの未来へ 勇気・夢・愛を』テーマに、行政、各加盟団体である川崎市子ども会連盟、ボーイスカウト



川崎地区協議会、ガールスカウト川崎市連絡会、川崎海洋少年団と三位一体となり、時代をになう子どもたちが自主的に企画立案していけるように、各加盟団体のリーダーがサポートしていき、子どもたちが生き生きと活動できるように育成していくのが、使命であり、大きな課題であると思われ

ます。
今後は、少子・高齢化が益々加速していく社会情勢の中で、育成連盟加盟団体の果たす役割は大きいと思われま



子ども会この10年のあゆみ

川崎市子ども会連盟
事務局長 本池 虹児

昭和40年4月、川崎市青少年補導連盟を川崎市青少年育成連盟と改称発足、連盟も本年は還暦を迎えました。

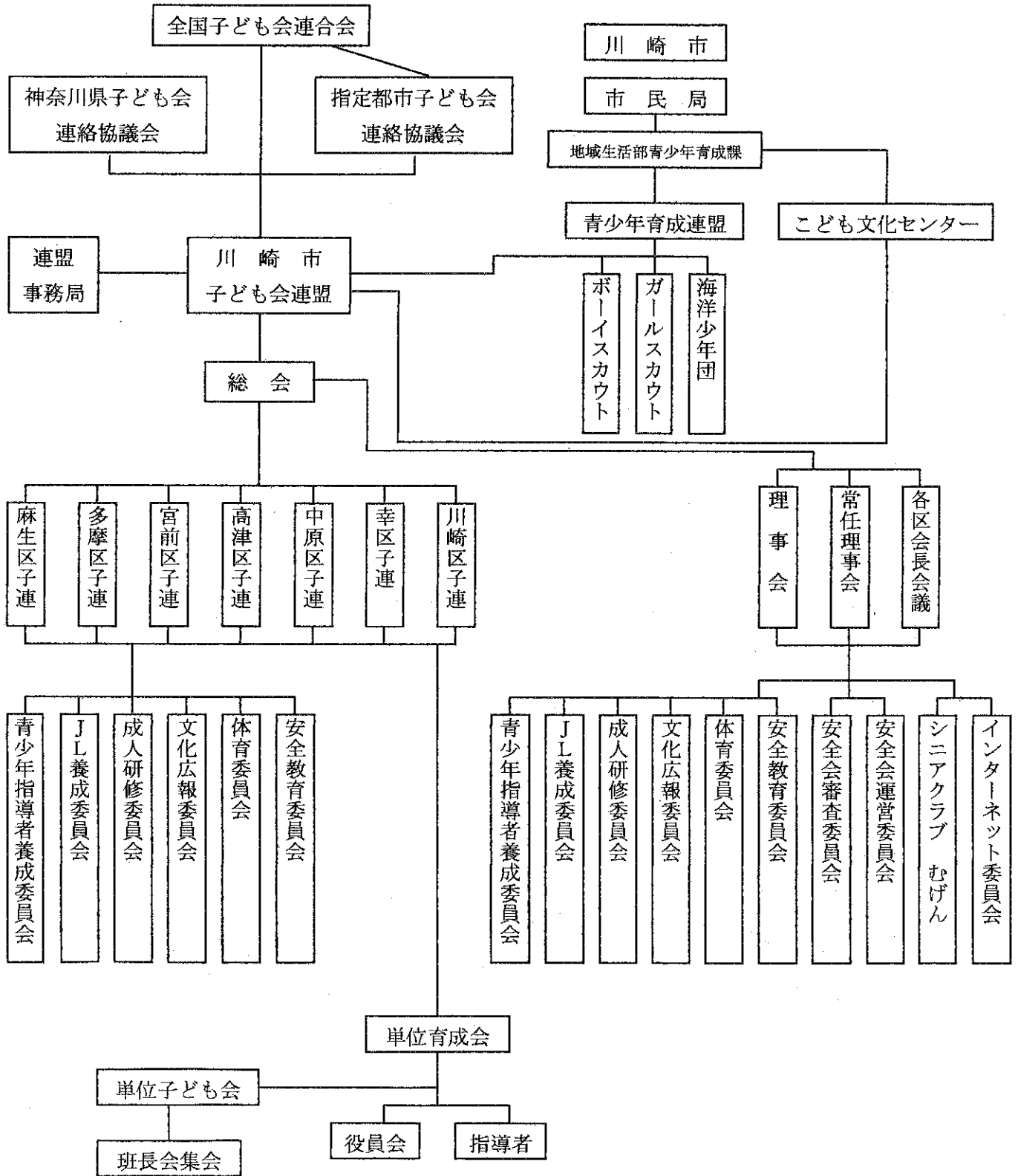
子ども会も50周年記念以降10年間、青少年健全育成の為に施策を種々行ってまいりました。平成8年8月、指定都市子ども会ジュニア・リーダー

大会を開催。平成10年9月には国際交流として、韓国富川市との交流を実施。平成11年3月川崎球場で、球場サヨナラ・セレモニーを行い多勢の参加を得ました。平成13年9月中原区小杉の、ホテル・ザエルシーにて、創立50周年記念式典を行い、中島忠三現相談役より、子ども会連盟旗の寄贈を受けました。

子ども会も少子化の波を受け、平成18年6月現在加盟子ども会は、337団体となっております。今後も青少年健全育成のため、加盟団体と協力し合いながら、一生懸命にやっていきます。



川崎市子ども会連盟組織図



子ども会 歴代役員一覧表(平成9年～平成18年)

役職	年度	9年	10年～11年	12年～13年
連盟長 (区子連会長)		(川)中島 忠三	(川)中島 忠三	(川)中島 忠三
副連盟長(")		(高)西田 保	(高)西田 保	(幸)小保方 健次
" (")		(宮)三宅 丈夫	(宮)三宅 丈夫	(中)辻 正人
" (")		(幸)小保方 健次	(幸)小保方 健次	(高)西田 保
" (")		(麻)山崎 優	(麻)山崎 優	(宮)三宅 丈夫
" (")		(中)辻 正人	(中)辻 正人	(多)米山 敏彦
" (")		(多)米山 敏彦	(多)米山 敏彦	(麻)山崎 優
常任理事(事務局)		(川)岩井 茂	(中)永塚 勝武	(麻)田中 敬志
" (文化広報)		(幸)中村 照夫	(幸)高橋 清	(幸)高橋 清
" (安全教育)		(高)佐久間 昭司	(多)榎本 義夫	(川)岩井 茂
" (成人指導者研修)		(宮)吉井 勇	(川)岩井 茂	(多)吉沢 勘寿
" (体育)		(麻)森 繁之	(麻)田中 敬志	(中)永塚 勝武
" (JL養成)		(中)永塚 勝武	(高)佐久間 昭司	(高)佐久間 昭司
" (青少年指導者養成)		(多)榎本 義夫	(宮)吉井 勇	(宮)吉井 勇
会計		(多)吉沢 勘寿	(幸)中村 照夫	(幸)中村 照夫
"		(宮)吉田 茂	(高)徳武 道雄	(川)永野 敏雄
事務局長		(宮)本池 虹児	(宮)本池 虹児	(宮)本池 虹児
事務局次長		(川)木村 英男	(川)木村 英男	

役職	年度	14～15年	16年～17年	18年
連盟長 (区子連会長)		(中)辻 正人	(中)辻 正人	(中)辻 正人
副連盟長(")		(川)岩井 茂	(川)岩井 茂	(川)岩井 茂
" (")		(幸)小保方 健次	(幸)小保方 健次	(幸)小保方 健次
" (")		(高)西田 保	(高)西田 保	(高)徳武 道雄
" (")		(宮)吉井 勇	(宮)吉井 勇	(宮)吉井 勇
" (")		(多)吉沢 勘寿	(多)吉沢 勘寿	(多)太田 一男
" (")		(麻)山崎 優	(麻)山崎 優	(麻)山崎 優
常任理事(事務局)			(幸)高橋 清	(幸)高橋 清
" (文化広報)		(多)金子 知生	(多)米山 敏彦	(中)三堀 さき子
" (安全教育)		(麻)小松 ツネ	(麻)小松 ツネ	(麻)小松 ツネ
" (成人研修)		(宮)庄司 幹夫	(高)徳武 道雄	(宮)谷島 義雄
" (体育)		(中)永塚 勝武	(中)永塚 勝武	(高)石橋 明彦
" (JL養成)		(幸)高橋 清	(宮)篠崎 英雄	(川)川野辺 誠
" (青少年指導者養成)		(川)川野辺 誠	(川)川野辺 誠	(多)太田 亨
会計		(高)徳武 道雄	(幸)上原 斐千雄	(川)金岩 勇夫
"		(川)金岩 勇夫	(川)金岩 勇夫	(多)武田 知恵子
事務局長		(宮)本池 虹児	(宮)本池 虹児	(宮)本池 虹児

子ども会10年のあゆみ

平成9年（1997年）

1.15	川崎市成人式（とどろきアリーナ） [19名]
1.26	神奈川県知事表彰（横浜市開港記念会館） [4名]
2.1～2	作品展審査・展示（とどろきアリーナ）
2.2	羽根つき大会（とどろきアリーナ）
2.17	川崎市長表彰（いさご会館） [14名]
2.22	育成連盟50周年記念式典（育連 エポックなかはら）
3.2	作品展表彰式（さいか屋）
3.2	青少年フェスティバル（とどろきアリーナ）
3.26	優良子ども会表彰式（県 神奈川県立青少年センター） [7単会]
3.29～30	連盟JL大会（黒川野外活動センター）
5.5	子ども遊園会（川崎市・向が丘遊園地）
5.31	連盟総会（子ども会連盟・エポックなかはら） [137名]
6.1	統一美化活動（川崎市・多摩川河川敷） [3,500名]
7.1	市制記念日（単会自由参加）
7.25～28	人形劇まつり（高津区・市民プラザ）
8.7～10	指定都市子どもジュニアリーダー大会（札幌市・札幌オリンピック） [8名]
8.9～10	連盟野球大会（連盟・川崎・富士見球場）
8.16～30	会長班長八ヶ岳宿泊研修（連盟・八ヶ岳少年自然の家）
9.28	統一美化活動（川崎市・地域児童公園）
9.28	川崎子ども夢共和国（川崎市・高津市民館） [154名]
10.25	地域環境賞授賞式（神奈川県・本厚木） [2名]
11.8	親と子の自然に親しむつどい（県子連・川子連・生田緑地） [102名]
11.16	川崎市青少年指導員研修会（川崎市・高津市民館） [24名]
12.21	アクアライン見学（連盟・千葉） [100名]

平成10年（1998年）

1.15	川崎市成人式（とどろきアリーナ） [15名]
1.31～2.1	作品展審査・展示（川崎市体育館）
2.1	羽根つき大会（川崎市体育館）
2.5	川崎市長表彰（いさご会館） [14名]
3.1	作品展表彰式（さいか屋） [79名]
3.15	粋な江戸前らっしゃいまつり（木更津市・木更津港鳥居崎海浜公園） [152名]
3.22	青少年フェスティバル（とどろきアリーナ）
5.5	子ども遊園会（川崎市・向が丘遊園地）
5.30	川子連総会（川子連・エポックなかはら） [137名]
5.31	統一美化活動（川崎市・多摩川河川敷） [12,000名]
7.1	市制記念日企画行事（川子連）
7.26～29	人形劇まつり（市民プラザ）
8.6～9	指定都市子ども会ジュニアリーダー大会（指定都市子連・北九州市） [9名]
8.8～9	川子連野球大会（川子連・川崎・富士見球場）
8.16～30	会長班長八ヶ岳宿泊研修（川子連・八ヶ岳少年自然の家）
9.27	統一美化活動（川崎市・地域児童公園）
10.3	安全教育研修会（KYTの演習）（川子連・市青少年の家） [102名]

平成11年（1999年）

1.15	川崎市成人式（川崎市・とどろきアリーナ） [23名]
2.5	川崎市長表彰（川崎市・いさご会館） [15名]

子ども会10年のあゆみ

2.6~7	作品展審査・展示（川子連・川崎市体育館）
2.7	川子連羽根つき大会（川子連・川崎市体育館）
2.28	作品展表彰式（川子連・さいか屋） [86名]
3.28	青少年フェスティバル（川崎市・とどろきアリーナ）
5.5	子ども遊園会（川崎市・向が丘遊園地）
5.15	川子連総会（川子連・エポックなかはら） [139名]
5.30	統一美化活動（川崎市・多摩川河川敷） [8,000名]
7.1	市制記念日企画行事（川子連）
7.25~28	人形劇まつり（市民プラザ）
8.5~8	指定都市子ども会ジュニアリーダー大会（指定都市子連・名古屋市） [8名]
8.7~8	川子連野球大会（川子連・川崎・富士見球場）
8.16~30	会長班長八ヶ岳宿泊研修（川子連・八ヶ岳少年自然の家）
9.26	統一美化活動（川崎市・地域児童公園）
11.10	川子連だより発行（川子連）
11.20~21	指定都市育成者研究協議会（指定都市子連・大阪市） [17名]
12.19	県中央指導者研修会（県子連・県立地球市民かながわプラザ） [26名]

平成12年（2000年）

1	世界の子ども救援募金活動開始（川子連）
1.10	川崎市成人式（川崎市・とどろきアリーナ） [25名]
1.29~30	作品展審査・展示（川子連・川崎市体育館）
1.30	川子連羽根つき大会（川子連・川崎市体育館）
2.2	川崎市長表彰（川崎市・いさご会館） [15名]
2.20	作品展表彰式（川子連・さいか屋） [86名]
3.20	川崎球場さよならセレモニー（川子連・共催東京新聞） [2090名]
3.26	青少年フェスティバル（川崎市・とどろきアリーナ）
3.31	川子連だより発行（川子連）
5.5	子ども遊園会（川崎市・向が丘遊園地）
5.21	川子連総会（川子連・エポックなかはら） [126名]
6.4	統一美化活動（川崎市・多摩川河川敷） [15,100名]
7.1	市制記念企画行事（川子連）
7.27~31	全国こども会中央大会（全子連・御殿場中央青年の家） [12名]
7.29~8.1	人形劇まつり（市民プラザ）
8.7~9	JL宿泊研修（川子連・黒川・宮崎） [50名]
8.12~14	川子連野球大会（川子連・等々力球場）
8.16~30	会長班長八ヶ岳宿泊研修（川子連・八ヶ岳少年自然の家）
9.24	統一美化活動（川崎市・地域児童公園）
10.1	JL研修（川子連・宮崎） [50名]
10.20	成人研修講演会（川子連・エポック中原） [55名]

平成13年（2001年）

1.8	川崎市成人式（川崎市・とどろきアリーナ） [21名]
2.3~4	作品展審査・展示（川子連・川崎市体育館）
2.4	川子連羽根つき大会（川子連・川崎市体育館）
2.7	川崎市長表彰（川崎市・いさご会館） [15名]
2.7	育連研修（育成連盟・いさご会館） [39名]
2.18	作品展表彰式（川子連・さいか屋） [82名]
3.25	青少年フェスティバル（川崎市・とどろきアリーナ） [82名]

子ども会10年のあゆみ

- 3.29 優良子ども会表彰式 (県子連・地球市民かながわプラザ)
- 3.31 川子連だより発行 (川子連)
- 5.20 全子連総会・S L、J L班臨時会議 (代々木青少年総合センター・連盟事務所)
- 6.3 統一美化多摩川清掃 (多摩川河川敷・区内公園)
- 6.3 川子連総会 (エポックなかはら)
- 7.12 50周年記念誌委員会 (連盟事務所)
- 7.23 川子連野球大会抽選会 (エポックなかはら第三会議室)
- 7.27~31 全国子ども会中央大会 (J Lの保育体験活動) (御殿場市中央青年の家)
- 8.4~5 川子連野球大会・常任理事会 (等々力球場・中央グラウンド)
- 8.7~9 J L宿泊研修 (黒川青少年野外活動センター)
- 8.16 八ヶ岳会班研修開始 (八ヶ岳少年自然の家)
- 8.17 洋上研修グアムへ (晴海埠頭)
- 8.30 八ヶ岳会班研修閉講 (八ヶ岳少年自然の家)
- 9.19 安全審査委員会 (連盟事務所)
- 9.29 50周年記念式典 (ホテルザ・エルシー)
- 10.7 J L研修会 (野外活動) (生田緑地)
- 10.13 50周年子ども行事委員会 (小杉こども文化センター)
- 11.2~4 市民祭 (富士見公園)
- 11.10 幸区子連30周年記念式典 (幸市民館)
- 11.18 高津区子連50周年式典 (K S P)
- 12.15 J L連絡会・50周年子ども行事委員会 (連盟事務所・小杉こ文)

平成14年 (2002年)

- 1.14 川崎市成人式 (とどろきアリーナ)
- 1.16 羽根つき大会抽選会 (エポックなかはら)
- 1.23 新春の集い (高津区役所)
- 1.26 作品展展示・審査・羽根つき準備・J L連絡会 (市立体育館・連盟事務所)
- 1.27 羽根つき大会 (市立体育館)
- 2.7 青少年健全育成成功労者市長表彰・育成連盟研修会 (いさご会館)
- 2.13~17 作品展・17 (日) 作品入選者表彰式 (さいか屋)
- 2.17 50周年子ども委員会ミステリー列車発車 (行き先鎌倉)
- 2.24 50周年記念植樹 (宮崎青少年の家)
- 3.31 青少年フェスティバル (等々力アリーナ他)
- 5.26 川崎市子ども会連盟総会 (エポックなかはら7F)
- 6.2 統一美化多摩川清掃 (多摩川河川敷・区内公園)
- 7.11 S Lむげん役員会 (連盟事務所)
- 7.14 KYT研修会 (麻生区役所)
- 7.27~31 全国子ども会中央大会 (J Lの保育体験事業) (御殿場市国立中央青年の家)
- 8.10~11 川子連野球大会・常任理事会 (等々力球場・中央グラウンド)
- 8.15~29 八ヶ岳会長班長研修開始 (八ヶ岳少年自然の家)
- 8.29 八ヶ岳会班研修閉講 (八ヶ岳少年自然の家)
- 11.2~4 市民祭 (富士見公園)
- 11.6 社会環境健全化推進街頭キャンペーン (溝口駅)
- 11.12 育成連盟理事評議委員会 (中原市民館)
- 11.16~17 指定都市育成研究協議会 (京都市)
- 12.8 宮前区子連20周年記念式典 (宮前区富士見台小学校)

子ども会10年のあゆみ

平成15年(2003年)

- 1.13 成人式(等々力アリーナ)
- 2.1 作品展示(市立体育館)
- 2.2 羽根つき大会(市立体育館)
- 2.8~10 全国子ども会育成中央会議(仙台市)
- 2.12~16 作品展示・16(日)作品入選者表彰式(さいか屋)
- 2.14 川崎市青少年健全育成成功労者表彰(いそご会館)
- 3.18 神奈川県青少年育成成功労者・団体表彰(総合自治会館)
- 3.20 J L養成委員会(連盟事務所)
- 3.22 県子連子ども大会・優良子ども会表彰式(横浜市文化体育館)
- 3.29 青少年フェスティバル(等々力アリーナ催物広場)
- 5.24 全子連・指定都市総会(代々木青少年総合センター)
- 6.1 統一美化活動(多摩川河川敷・区内公園)
- 6.1 川崎市子ども会連盟総会(エポックなかはら7F)
- 7.1 各区川崎市制記念行事(各所)
- 7.27~31 全国子ども会中央大会(J Lの保育体験事業)(御殿場市国立中央青年の家)
- 8.10~11 子ども会野球大会(等々力球場)
- 8.16~30 八ヶ岳宿泊研修 幸・宮前・川崎・麻生・高津・中原・多摩(八ヶ岳自然の家)
- 9.18 15年度子ども夢基金説明会(代々木青少年総合センター)

平成16年(2004年)

- 1.16 羽根つき大会抽選会(連盟事務室)
- 1.23 新春の集い(エポックなかはら7F)
- 1.31 作品展展示審査(市立体育館)
- 2.1 羽根つき大会・作品展(市立体育館)
- 2.11~15 入選作品さいか屋展示(パールホテル)
- 2.28 県子連子ども大会(綾瀬スポーツセンター)
- 3.20~21 J L研修委員会 J L研修(黒川青少年野外センター)
- 3.28 読み聞かせ講習会(下作延小学校)
- 3.28 青少年フェスティバル(等々力アリーナ)
- 5.30 川崎市子ども会連盟総会(エポック中原大会議室)
- 6.6 統一美化活動(多摩川河川敷)
- 7.27~8.3 全子連子ども大会(御殿場市国立青少年の家)
- 8.7~8 市子連野球大会(等々力球場他)
- 8.16~30 八ヶ岳宿泊研修(八ヶ岳青少年の家)
- 11.20~21 指定都市育成研究協議会(高津市民館、ホテルKSP)

平成17年(2005年)

- 1.24 川崎市子ども会連盟新春の集い(エポック中原大会議室)
- 2.5 川崎市子ども会連盟作品展(川崎市立体育館)
- 2.6 川崎市子ども会連盟羽根つき大会(川崎市立体育館)
- 2.10 川崎市長表彰、育成連盟研修会(いそご会館)
- 2.16~20 入選作品さいか屋展示(さいか屋)
- 2.20 入選者 表彰式(市労連会館講堂)
- 4.18 「市子連だより」編集(育成連盟室)
- 5.29 川崎市子ども会連盟総会(エポック中原会館)
- 6.5 統一美化活動(多摩川河川敷)

子ども会10年のあゆみ

- 6.22 全子連子ども居場所づくり事業説明会（全子連事務局）
- 7.16 川崎市地域子どもクラブ実行委員会（育成連盟室）
- 8.6～7 川崎市子ども会連盟野球大会（等々力球場他）
- 8.10～30 リーダー研修（八ヶ岳少年自然の家）
- 10.9～10 指定都市育成研究協議会札幌大会（札幌市）
- 11.13 横浜市子連50周年記念（横浜技能文化会館）
- 12.24 体育委員会（羽根つき抽選会）（育成連盟室）

平成18年（2006年）

- 1.9 成人式の手伝い（等々力アリーナ）
- 1.14 県子連子ども大会（県立地球市民プラザ）
- 1.23 川崎市子ども会連盟「新春の集い」（エポック中原会館）
- 2.4～5 作品展（市立体育館）
- 2.6 羽根つき大会（市立体育館）
- 2.10 川崎市青少年健全育成成功労者表彰（いさご会館）
- 2.10～12 全国子ども会育成中央会議（代々木青少年センター）
- 2.14 育成連盟60周年記念実行委員会（中原市民館）
- 2.19 作品展 表彰式（市労連会館）
- 5.28 川崎市子ども会連盟総会（エポック中原）
- 6.4 統一美化活動（多摩川河川敷）
- 8.5～6 川崎市子ども会連盟野球大会（等々力球場他）
- 8.16～ 八ヶ岳宿泊研修（八ヶ岳青少年の家）
- 11.4～5 指定都市子ども会育成者研究協議会
- 12.3 育成連盟60周年記念式典（中原市民館）

ボーイスカウトこの 10 年のあゆみ

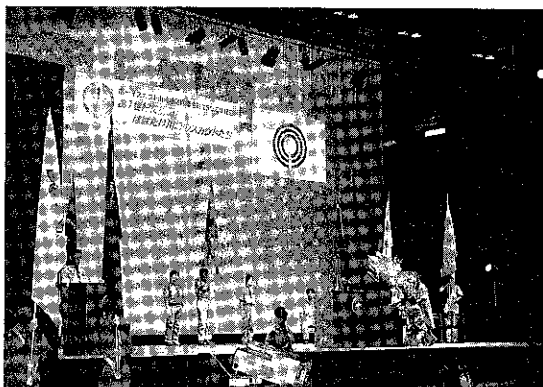
ボーイスカウト川崎地区協議会
地区副協議会長 渡部 公

戦後の混乱期、昭和 25 年（1950 年）進駐軍の支援を受けて川崎第 1 隊が中原の新日本学園に誕生した。引き続き川崎第 2 隊、翌年になり第 3、4、5 隊が各地域に誕生して、日本鋼管内に養成工の訓練として第 6～8 隊が発隊して 11 月 21 日、川崎地区委員会が結成された。川崎地区の黎明期、発展期の様子は川崎青少年育成連盟 50 周年記念誌「50 年のあゆみ」に記されているところから、その後の活動について述べていきたい。

平成 12 年（2000 年）8 月、川崎市八ヶ岳少年自然の家に 500 余名が参加して、川崎地区創立 50 周年記念キャンボリー（野営大会）が開催された。キャンボリーは野営をするためカブスカウト（小 3～4 年生）の参加は認められていないが、宿泊施設が充実している会場が確保できたため、50 年にして初めて実現した記念大会となった。

11 月には 50 周年テーマ「21 世紀に挑戦！はばたけ川崎のスカウトたち」の下に 1,300 名のスカウト・リーダーが参加して川崎地区創立 50 周年記念式典が等々力アリーナで開催され、先輩諸氏の足跡を振り返り、新たな発展を確認しあった年でもあった。

2000/11/12 川崎地区 50 周年記念式典・とどろきアリーナ



現在の川崎地区の登録人数は、少子化の加速、親を含めた児童のニーズの多様化の影響を受けて減少してきている。地区をあげて組織拡張に取り組んでいるが、中々成果が見えてこないのも現実である。しかしながらインターネット上に地区、各団のホームページを開設しての広報、市の協力を得て小学校新入生への育成連盟各団体の紹介パンフレット配布、市立保育園へ各団作成のチラシ配布、各団独自の PR 活動により、登録人口はここ数年 1,600 名前後を維持している。

また、市内各地でボーイスカウトの活動を見て参加をしてもらう目的で川崎縦断スカウトラリーを平成 15 年から 3 年計画で北部、中部、南部の公園を会場にして開催した。平成 17 年度で一区切りをつけたが親子連れや友達同士で参加してきて、スカウト活動を楽しんでもらった。

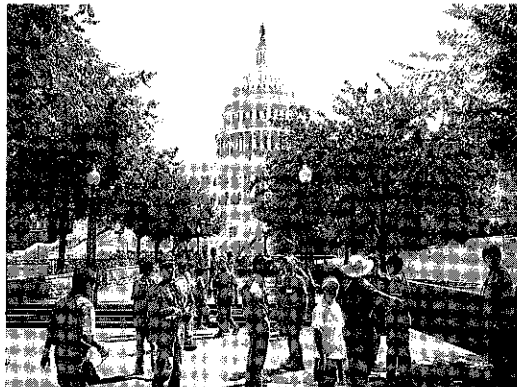
2005/9/19 川崎横断地区ラリー・大師公園



次代を担うスカウトに国際感覚を身に付けさせる目的で、川崎市の姉妹都市の一つであるアメリカ・メリーランド州ボルチモア市との交流派遣事業は、地区創立 35 周年記念事業として昭和 60 年（1985 年）第 1 回派遣隊を川崎から送り出してから、途中 4 年間の中断もあったが今年で 17 回を数えている。川崎市・ボルチモア市の後援を受け、1 年おきに日米交互に交流派遣を実施して、川崎のスカウト・指導者は延べ 123 名が参加している。

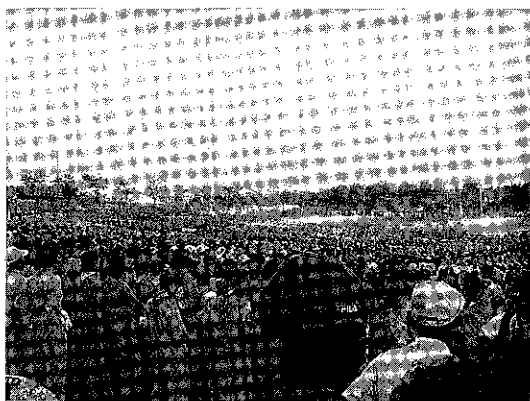
1 週間のキャンプ、10 日間のホームステイを通じてそれぞれの国の生活、文化を吸収し国際人として自覚と自信を持って国際社会で有益な活動をしているスカウトが育っている。

2005/7/23～8/7 米国・ボルチモア市等訪問



全国のスカウトが集う、日本ジャンボリーは4年毎に行われるが、川崎地区からは毎回150名前後のスカウト・リーダーを参加させている。今年（平成18年）は8月3日～7日の5日間、外国参加者を含め2万1千名が参加して石川県珠洲市で開催されたが、内外を問わず大勢のスカウトと友情を深めて、視野を広く持つことを身に付けたスカウトが多く育まれている。

2006/8/3～7 第14回日本ジャンボリー・石川県珠洲市



2008/7/22～8/7 ポルチモアスカウト川崎市等訪問

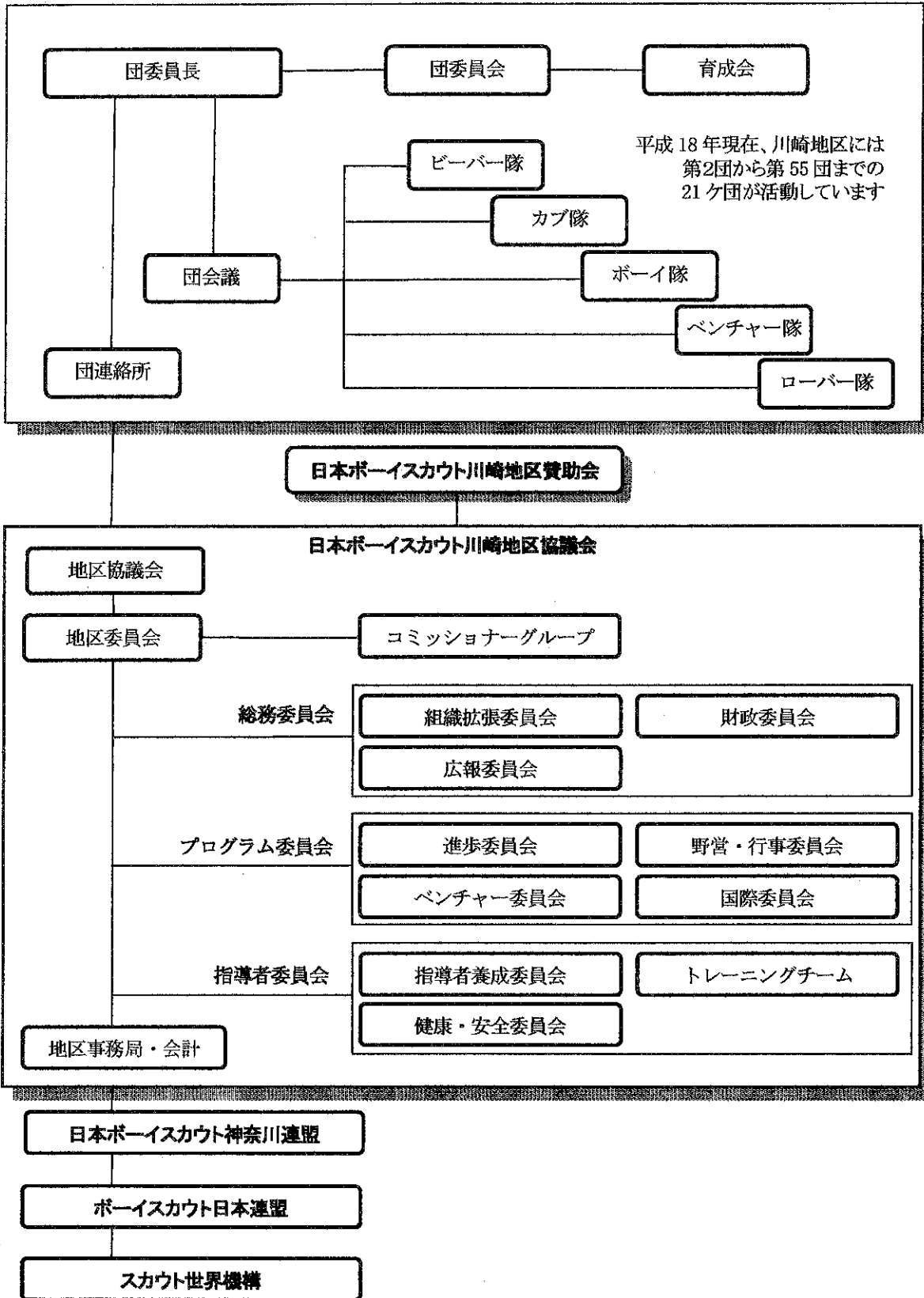


これらの活動を財政面で支えているのは、市から育成連盟を通じて頂く助成金の他に川崎地区賛助会からの賛助金がある。賛助会は昭和60年（1985年）に設立され、基金を持ってその利子で川崎地区の活動資金を援助する目的でスタートしたが、バブル崩壊、低金利時代が続いて当初の目論見通りに進まなかったが、加盟員の会費、各種行事での売店開設、チャリティオークション等から基金を積み立てて川崎地区の活動に対して毎年相当な金額を賛助して頂いている。

こういった組織は県内の他地区にはないものであり、諸先輩の努力の賜物である。

社会教育の充実、地域活動の重要性が叫ばれている現在、川崎地区のこれからはさらに広報活動を継続して、なるべく多くの青少年に活動の紹介と参加を呼びかけて組織強化を図り、有益な社会人の育成に貢献していきたい。

ボーイスカウト組織図



ボーイスカウト川崎地区協議会 歴代役員一覧

年度 (平成)	地区協議会長	副協議会長	地区委員長	副地区委員長	地区 コミッショナー	副地区 コミッショナー	団担当 コミッショナー	事務長
9	堀田 利則	柏倉 秀和 石井 章夫 河合 武夫 小林 賢明	屋 明貞	鈴木 秀明 花形 勝 谷本 通安	渡部 公	小路 忠臣 田島 宣彦 大橋 信明 北村 妙子 雨宮 ヒサ子		安藤 徹
10	堀田 利則	柏倉 秀和 河合 武夫 小林 賢明 屋 明貞	鈴木 秀明	花形 勝 谷本 通安 渡部 公	安藤 徹	小路 忠臣 田島 宣彦 北村 妙子 内田 治彦 水島 一誠 雨宮 ヒサ子		梅原 英毅
11	河合 武夫	屋 明貞 小池 安義 安藤 徹 長瀬 政義	鈴木 秀明	花形 勝 谷本 通安 渡部 公	田島 宣彦	小路 忠臣 北村 妙子 内田 治彦 水島 一誠 雨宮 ヒサ子		梅原 英毅
12	河合 武夫	屋 明貞 小池 安義 安藤 徹 長瀬 政義 谷本 通安	鈴木 秀明	花形 勝 渡部 公 浜田 雅弘	田島 宣彦	小路 忠臣 内田 治彦 水島 一誠 雨宮 ヒサ子 宮村 修治 大橋 信明		金子 正夫
13	河合 武夫	小池 安義 安藤 徹 長瀬 政義 谷本 通安	渡部 公	花形 勝 浜田 雅弘 堀内 一敬	田島 宣彦	雨宮 ヒサ子 内田 治彦 大橋 信明 井村 修治 相原 宣孝		金子 正夫
14	河合 武夫	小池 安義 安藤 徹 長瀬 政義 谷本 通安	渡部 公	浜田 雅弘 堀内 一敬 木村 耕三	田島 宣彦	雨宮 ヒサ子 内田 治彦 大橋 信明 井村 修治 相原 宣孝		金子 正夫
15	安藤 徹	小池 安義 谷本 通安 渡部 公 木村 耕三	堀内 敬一	浜田 雅弘 萩原 英明 水野 英彦	田島 宣彦	大橋 信明 相原 宣孝 小嶋 国晃		金子 正夫
16	安藤 徹	谷本 通安 渡部 公 木村 耕三	堀内 敬一	水野 英明 田島 宣彦	小嶋 国晃	大橋 信明 萩原 一誠 水島 謙治 多賀 一讓		金子 正夫
17	安藤 徹	谷本 通安 渡部 公 木村 耕三	堀内 敬一	浜田 雅弘 水野 英明 田島 宣彦	小嶋 国晃	水島 一誠 多賀 謙治 北條 修治	鈴木 實 百木 幹 渡部 雄 長田 公 渡辺 均 長田 悦 渡辺 男	萩原 泉
18	安藤 徹	谷本 通安 渡部 公 木村 耕三	堀内 敬一	浜田 雅弘 水野 英明 田島 宣彦	小嶋 国晃	水島 一誠 多賀 謙治 北條 賢一	鈴木 實 百木 幹 渡部 雄 長田 公 渡辺 均 長田 悦 渡辺 男	萩原 泉

ボーイスカウト10年のあゆみ

平成9年 (1997年)

- 1.15 成人式奉仕(とどろきアリーナ)[73名]
- 2.22 育成連盟50周年記念式典(エポックなかほら)
- 3.3 川崎市青少年フェスティバル奉仕(とどろきアリーナ)[15名]
- 3.27~3.30 白梅隊キャンプ(御所見の森野営場)[71名]
- 4.20 地区総会(青少年の家)
- 4.26 かわさき健康都市宣言奉仕(とどろきアリーナ)[39名]
- 4.26 日連75周年自転車ラリー(横浜~南武蔵)
- 5.3 横浜みなと祭り奉仕(山下公園周辺)[97名]
- 5.5 こども遊園会奉仕(向ヶ丘遊園地)
- 6.29 ビーバー祭り(住吉小学校)
- 8.7~8.12 第11回神奈川キャンボリー(朝霧高原)
- 8.31 日米カプラリー(瀬谷通信基地)
- 9.13 地区ラリー(宮崎第4公園)[799名]
- 10.12 日本連盟創立75周年記念式典(日比谷公会堂・帝国ホテル)
- 10.25~26 ローバームート(三浦周口港キャンプ場)
- 11.29~30 AKSC(黒川野外活動センター)
- 12.20~21 日連75周年自転車ラリー(大田~横浜)
- 12.29 GATCアドベンチャーキャンプ(伊豆修善寺方面)
- 12.25 歳末募金納入式(市役所)26,38,44団

平成10年 (1998年)

- 1.15 成人式奉仕(とどろきアリーナ)[74名]
- 3.7 日連75周年自転車ラリー(江南地区より受入)
- 3.22 川崎市青少年フェスティバル奉仕(とどろきアリーナ)[18名]
- 3.27~30 白梅隊キャンプ(御所見の森野営場)
- 4.19 地区総会(青少年の家)
- 5.3 横浜みなと祭り奉仕(山下公園周辺)[86名]
- 5.5 こども遊園会奉仕(向ヶ丘遊園地)[19名]
- 6.28 ビーバー祭り(東高津小学校)[219名]
- 8.3~7 第12回日本ジャンボリー(秋田森吉山麓)[150名]
- 8.3~7 あおぞらウェルネス事業奉仕(八ヶ岳少年自然の家)[RS12名]
- 9.20 地区ラリー(等々力緑地)[837名]
- 10.24 第53回国民体育大会奉仕(横浜国際総合競技場)[5名]
- 10.24~25 ローバームート(53団団ハウス)[6名]
- 11.1,7~8 第34回全国身障者スポーツ大会奉仕(横浜国際総合競技場・とどろきアリーナ)[55名]
- 11.1,3 川崎市民祭り奉仕(富士見公園)[48名]
- 11.15 ベンチャーイベント料理コンテスト(多摩市民館)
- 11.28~29 AKSC(青少年の家)[52名]
- 12.25 歳末募金納入式(市役所)8,22団

ボーイスカウト10年のあゆみ

平成11年 (1999年)

1.15	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[83名]
3.26～29	白梅隊キャンプ(御所見の森野営場)[31名]
3.28	川崎市青少年フェスティバル奉仕(とどろきアリーナ)[11名]
4.18	地区総会(総合自治会館)
4.23～25	日米フレンドシップパトローリー(横田基地)[26名]
5.3	国際仮装行列沿道警備奉仕(山下公園周辺)[81名]
5.5	こども遊園会奉仕(向ヶ丘遊園地)[19名]
5.30	多摩川美化運動(ラブリバー)
6.20	ベンチャースカウト大集合(川崎市生涯学習センター)[34名]
6.27	ビーバー祭り(住吉小学校)[200名]
8.2～6	あおぞらウェルネス事業奉仕(八ヶ岳少年自然の家)[12名]
8.15	川崎市戦没者追悼式奉仕(夢見ヶ崎公園)
8.21	川崎市花火大会奉仕(多摩川河川敷)[40名]
9.18	県連50周年記念式典(新横浜プリンスホテル)
9.19	地区ラリー(富士見公園)[813名]
9.26	ベンチャースカウト大集合(川崎市生涯学習センター)[23名]
10.1	川崎地区ホームページ開設
10.17	ビーバーカブラリー(県連50周年記念事業)[590名]
10.23～24	ローバームート(御所見の森野営場)
10.24	プロジェクト神奈川(ベンチャー)[27名]
10.31	箱根合同班ハイク(県連50周年記念事業)[150名]
11.5～7	第22回川崎市民祭り奉仕(富士見公園)[53名]
11.7	県連50周年植林協力活動(丹沢ヤビツ峠)
11.20～21	AKSC(青少年の家)[61名]
11.20	地区防災ボランティアフォーラム(青少年の家)
12.18～19	GATCオーバーナイトハイキング(箱根周辺)
12.27	歳末募金納入式(市役所)[39団]

平成12年 (2000年)

1.10	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[79名]
3.12	地区50周年記念植樹除幕式(青少年の家)49団
3.24～26	日米フレンドシップパトローリー(座間基地)[20名]
3.25～28	白梅隊キャンプ(御所見の森野営場)
3.26	青少年フェスティバル奉仕(とどろきアリーナ)[20名]
4.16	地区総会(青少年の家)
5.3	国際仮装行列沿道警備奉仕(伊勢崎町周辺)[97名]
6.17	プロジェクト・ワイルド講習会(黒川野外活動センター)
6.27	ビーバー祭り(末長小学校)
7.29～8.4	第5回ベンチャースカウト大会(久住高原・九州・沖縄)
7.31～8.4	青空ウェルネス事業奉仕(八ヶ岳少年自然の家)[11名]
8.9～13	地区50周年記念キャンボリー(八ヶ岳少年自然の家)

ボーイスカウト10年のあゆみ

8.15	川崎市戦没者追悼式奉仕(夢見ヶ崎公園)
8.19	市政記念花火大会奉仕(多摩川河川敷)
11.4～5	川崎市民祭り奉仕(富士見公園)
11.12	地区協議会創立50周年記念式典(とどろきアリーナ)
11.19	地区協議会創立50周年記念祝賀会(新百合ヶ丘ホテルモリノ)
12.3	団委員長・育成会長懇談会(川崎市青少年の家)[24名]

平成13年 (2001年)

1.8	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[78名]
2.4	AKSC(中原市民館)[13名]
3.24～27	白梅隊キャンプ(御所見の森野営場)
3.30～4.1	日米フレンドシップパトローリー大会(座間米軍キャンプ)
4.15	地区年次総会(川崎市国際交流センター)
5.4	国際仮装行列沿道警備奉仕(山下公園周辺)[65名]
5.6	大川崎宿まつり奉仕 [102名]
5.26～28	GATC 第17期[27名]
6.24	ビーバー祭り(住吉小学校)
7.21～8.6	ボルチモア交流派遣隊 第13回(米国メリーランド州)[16名]
7.30～8.3	青空ウェルネス事業(八ヶ岳青少年自然の家)[11名]
9.23	地区ラリー(中原平和公園)[794名]
10.20～21	ローバームート(39団キャンプ場)[22名]
11.2～3	川崎市民祭り奉仕(富士見公園)[33名]
11.24～25	AKSC 第15回(川崎市青少年の家)[45名]
12.16	地区スカウトフォーラム(幸文化センター)[15名]
12.21	歳末募金納入式(市役所)[48団]

平成14年 (2002年)

1.14	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[81名]
1.26	ニューイヤーパーティー(川崎市総合自治会館)[96名]
3.28～31	白梅隊 第31期(御所見の森野営場)
4.19	地区総会(川崎市青少年の家)
5.3～4	国際仮装行列沿道警備奉仕(山下公園周辺)[56名]
6.30	ビーバーまつり(住吉小学校)
7.7	AKSC(川崎市青少年の家)[12名]
7.29～8.2	川崎市あおぞらウェルネス事業奉仕(八ヶ岳青少年自然の家)[11名]
7.20～8.4	ボルチモア交流派遣隊(八ヶ岳青少年自然の家ほか)[16名]
8.2～8	第13回日本ジャンボリー(大阪舞洲スポーツアイランド)
9.7～8	ベンチャー大集合(川崎市青少年の家)[18名]
10.20	山田先生を送る会(末長小学校)
11.3～4	かわさき市民まつり奉仕(富士見公園)[36名]
12.8	少年救急法講習会(幸市民館)[40名]

ボーイスカウト10年のあゆみ

平成15年 (2003年)

1.9～13	世界ジャンボリーに伴うイギリス隊受入(ホームステイ)[6名]
1.13	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[82名]
1.25	ニューイヤーパーティー(総合自治会館)[99名]
3.9	B-P祭(エポック中原ホール)[853名]
3.27～30	白梅隊キャンプ(御所見の森野営場)[27名]
4.20	地区総会(川崎市青少年の家)
5.3	国際仮装行列沿道警備奉仕(山下公園周辺)[84名]
5.24～25	GATC結隊式 第18期(川崎市青少年の家)
6.17	楽器で歌うスカウトソング勉強会(川崎市青少年の家)[9名]
6.29	ビーバーまつり(住吉小学校)
7.28～8.3	川崎市あおぞらウェルネス事業奉仕(八ヶ岳少年自然の家)[11名]
8.29～31	GATCアドベンチャーキャンプ(八ヶ岳,清里)
9.7	ベンチャー大集会(川崎市国際交流センター)[8名]
9.28	川崎縦断スカウトラリー(生田緑地)
10.11～13	GATC伊豆大島遠征
11.1～3	かわさき市民祭り奉仕(富士見公園)[36名]
11.2	AKSC(黒川野外活動センター)[51名]
12.7	少年救急法講習会(てくのかわさき)[29名]
12.14	レベルアップ講座(第54团团広場)[26名]

平成16年 (2004年)

1.12	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[79名]
1.31～2.1	白梅隊結隊式(黒川野外活動センター)
3.26～29	白梅隊キャンプ、解隊式(御所見の森野営場)[22名]
3.28	青少年フェスティバル奉仕(とどろきアリーナ)[9名]
4.10	地区総会(川崎市国際交流センター)
4.16	ローバームート(黒川野外活動センター)
5.3	国際仮装行列沿道警備奉仕(関内周辺)[72名]
5.5	かわさき市制80周年記念パレード(川崎駅周辺)[17名]
6.27	ビーバーまつり(平和公園)[292名]
7.18～8.1	ボルチモア交流派遣隊(国際交流センターほか)
7.27～30	川崎市あおぞらウェルネス事業奉仕(八ヶ岳少年自然の家)[11名]
8.2～7	第6回日本ベンチャー大会(野島青少年センター)
8.21	川崎市市制記念花火大会警備(多摩川河川敷)[24名]
9.11～12	ベンチャー大集会(川崎市青少年の家)[7名]
9.19	かわさき縦断スカウトラリー(川崎市平和公園)[801名]
10.17	地区スカウトフォーラム(中原市民館)[11名]
10.29～31	かわさき市民まつり奉仕(川崎球場周辺)[25名]
11.20～21	AKSC(三浦ふれあいの村)[48名]
12.4	団委員長会同(川崎市教育文化会館)

ボーイスカウト10年のあゆみ

平成17年 (2005年)

1.10	成人の日を祝うつどい奉仕(とどろきアリーナ)[87名]
1.16	少年救急法講習会(中原市民館)[28名]
1.22	ニューイヤーパーティー(総合自治会館)
3.26~29	白梅隊キャンプ(御所見の森野営場)
3.27	青少年フェスティバル奉仕
4.10	地区総会(国際交流センター)
5.8	技能オリンピック(48団集会場)
5.28~29	GATC第19期結隊式(青少年の家)[25名]
6.26	ビーバーまつり(末長小学校)[285名]
7.10,9.23	県連緑化事業(ヤビツ峠)[120名]
7.23~8.7	ボルチモア派遣隊(米国ボルチモア市)[23名]
7.26~29	あおぞらウェルネス事業奉仕(八ヶ岳少年自然の家)[11名]
9.10~11	ベンチャー大集会(青少年の家)[14名]
9.19	かわさき縦断スカウトラリー(大師公園)[759名]
10.9	地区スカウトフォーラム(中原市民館)[3名]
10.29~30	GATC第19期解隊式(黒川野外活動センター)
11.3	県ラリー(小田原城址公園)
11.5~6	かわさき市民祭り奉仕(川崎駅周辺、富士見公園)[21名]
11.19~20	AKSC(黒川野外活動センター)[38名]
12.3	団委員長会同(国際交流センター)
12.26	歳末募金市長納入式(市役所)22団

平成18年 (2006年)

1.9	成人式会場警備誘導奉仕(とどろきアリーナ)[85名]
1.21	ニューイヤーパーティー(総合自治会館)
1.28~29	白梅隊結隊式(黒川野外活動センター)
3.25~28	白梅隊キャンプ,解体式(御所見の森野営場)
3.26	青少年フェスティバル奉仕(とどろきアリーナ)
4.16	地区総会(国際交流センター)
5.3	国際仮装行列沿道警備奉仕(伊勢崎町周辺)[98名]
5.21	地区スカウトフォーラム(中原市民館)[15名]
6.25	ビーバーまつり(土橋小学校)[273名]
7.9	県連緑化事業(ヤビツ峠)[6名]
7.22~8.7	ボルチモア派遣隊(八ヶ岳少年自然の家ほか)[13名]
7.31~8.3	あおぞらウェルネス事業奉仕(八ヶ岳少年自然の家)[11名]
8.3~7	第14回日本ジャンボリー(石川県珠洲市)
9.16~18	全国スカウトフォーラムに川崎より神奈川代表選出(国立オリンピック記念青少年センター)
9.21~22	ベンチャー大集会(青少年の家)
11.3~5	かわさき市民祭り奉仕(川崎駅周辺、富士見公園)
11.19	スカウト技能オリンピック(48団集会場)
12.3	育成連盟60周年記念式典(中原市民館)

ガールスカウトこの10年のあゆみ

ガールスカウト川崎市連絡会

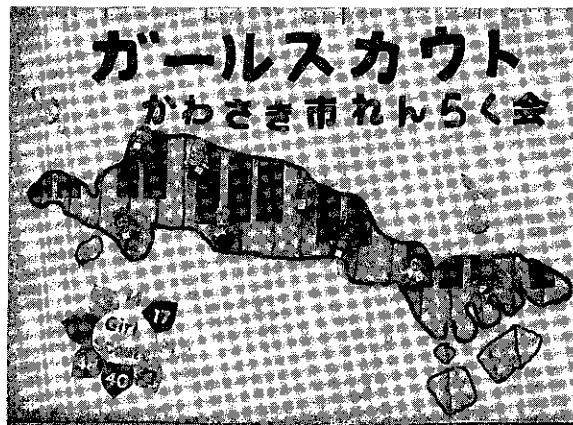
副会長 小川としこ

ガールスカウト運動は20世紀の初頭にイギリスで始まった。少女達の心と身体を健やかに育て、自分自身と他の人々の幸福と平和のために行動していきけるようにと願う理想の精神に賛同するひとびとによって世界中に広がったものである。

2000年に日本連盟は「やくそくとおきて」を改訂し、これを基にして新しい教育プログラムの試行が開始された。2001年にはテンドーフト部門（就学前1年）を設置。変化の激しい時代において、時代に必要とされる若い人々の希望に満ちた提案と試みを受け入れ、苦難の中でも恐れずに挑戦する姿勢を支援していこうとしている。

川崎市連絡会では、同年の“つくしんこのつどい”（ジュニア部門5年生）で新プログラムの試行を実施して理解を深めた。いろいろな指導法の中の「支援」という方法を、試行期間中に具体的な活動の中でリーダーが体験して大人も「自ら変わる」ことを学び、以降の連絡会の様々な活動に役立てた。

2001年には、40周年記念キャンプを川崎市八ヶ岳少年自然の家で開催し、連絡会の8ヶ団からなる実行委員会のメンバーが中心となってネイチャーゲーム、屋台村などを企画し、参加者全員が楽しんだ。



毎年行われてきた海外派遣は、不安定な社会情勢もあって平成10年以降は行っていないが、ピースバックプロジェクトを通じて難民の子どもたちへ文房具を贈り、平和提唱関連事業への取り組みを行った。世界規模で問題を捉え、視野を広げる活動をしている。

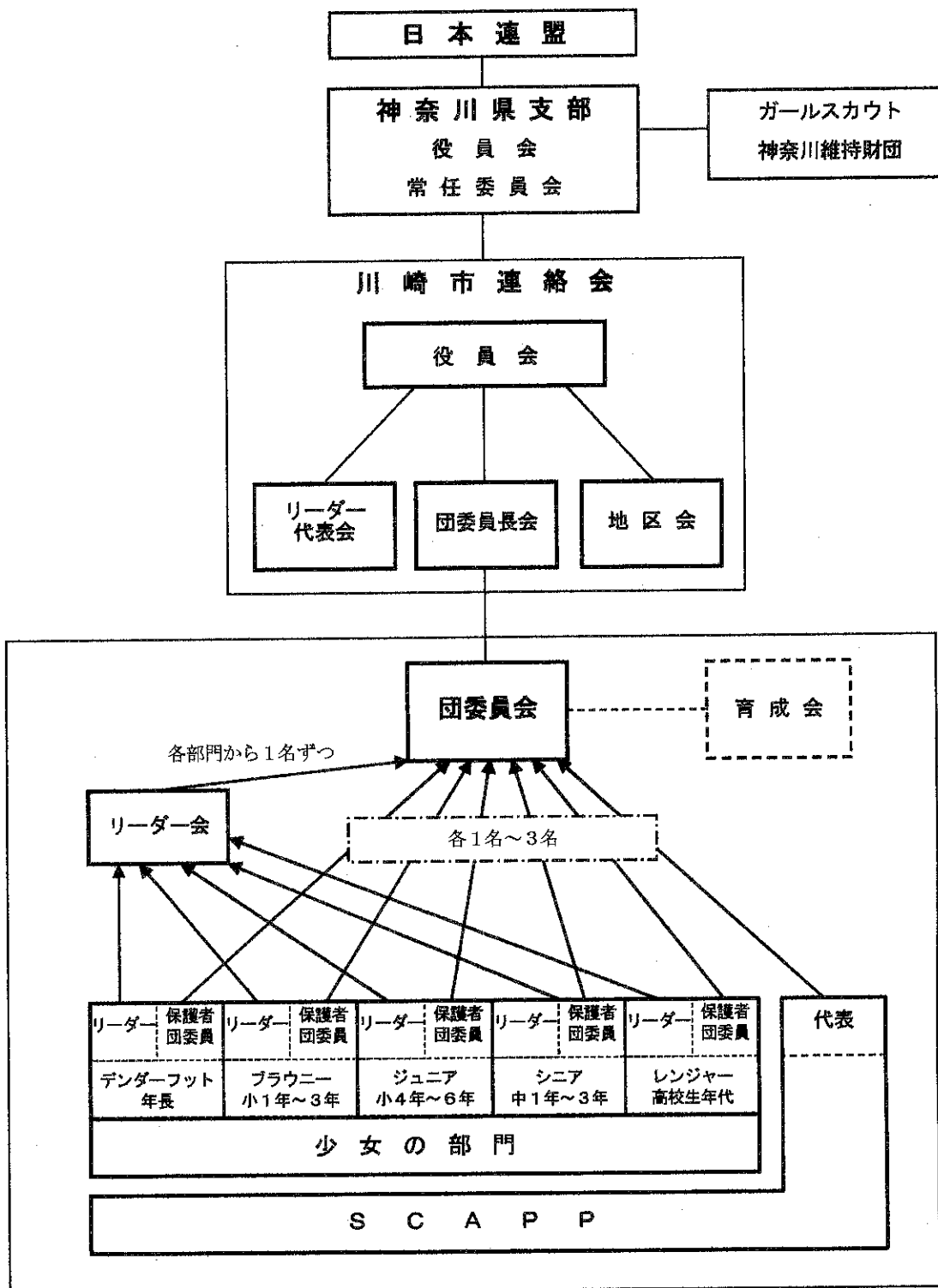
文部科学省からの委託を受けた神奈川県支部の「子どもの居場所事業」や「ジュニアモデル事業」も地区で行い、永続している「かわさき市民祭り」や募金活動などと共に地域活動にも熱心に取り組んでいる。

神奈川県支部結成50周年式典の折に地区バナーの再製作の声が上がり、このたびの育成連盟60周年を記念し2006年4月からシニア・レンジャーの原案でバナー作製が始まり9月に完成の運びとなった。

新しいバナーは、音楽のまちかわさきをイメージした鍵盤が川崎市の地形を描き、ガールスカウトの制服を着た人形が立つ位置で8ヶ団の所在地を示している。

少女たちの活動を支える大人のボランティアの力なくしてガールスカウト川崎市連絡会の運営は出来ず、川崎市当局、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、国際ソロプチミスト川崎、育成連盟、そして地域の方々のあたたかいご理解に心から感謝申し上げます。

ガールスカウト組織図



ガールスカウト川崎市連絡会 歴代役員一覧

年度	顧問	会長	副会長	書記	会計	事務局	監査
平成 9		芦垣 秀代	天野 恵美子 西 葉子	小林 洋美	奥田 恵子 鈴木 晴代	清水 紀子 佐々木 れい子	鈴木 由紀
10		芦垣 秀代	天野 恵美子 西 葉子	小林 洋美	奥田 恵子 鈴木 晴代	清水 紀子 佐々木 れい子	鈴木 由紀
11	芦垣 秀代 西 葉子	小林 美年子	天野 恵美子 長尾 みはる	小暮 はる子	鈴木 晴代 小倉 けい子	清水 紀子 山本 瑩子	西村 美也子
12	芦垣 秀代 西 葉子	小林 美年子	天野 恵美子 長尾 みはる	小暮 はる子	鈴木 晴代 小倉 けい子	清水 紀子 山本 瑩子	西村 美也子
13	芦垣 秀代 西 葉子	小林 美年子	川浦 恭子 長尾 みはる	内藤 隆子	小林 律子 徳野 ノブエ	山本 瑩子 小暮 はる子	西村 美也子
14	芦垣 秀代 西 葉子	小林 美年子	川浦 恭子 長尾 みはる	内藤 隆子	小林 律子 徳野 ノブエ	山本 瑩子 小暮 はる子	西村 美也子
15	芦垣 秀代 西 葉子	小林 美年子	川浦 恭子 小川 としこ	内藤 隆子	小林 律子 天野 恵美子	市村 経子 関 規子	松本 富美枝
16	芦垣 秀代 西 葉子	小林 美年子	川浦 恭子 小川 としこ	内藤 隆子	小林 律子 天野 恵美子	市村 経子 関 規子	松本 富美枝
17	芦垣 秀代 西 葉子	小林 美年子	大倉 田鶴子 小川 としこ	山本 瑩子	宮林 晶子 井上 玲子	市村 経子 関 規子	松本 富美枝
18	芦垣 秀代 西 葉子	小林 美年子	大倉 田鶴子 小川 としこ	山本 瑩子	宮林 晶子 井上 玲子	市村 経子 関 規子	松本 富美枝

ガールスカウト10年のあゆみ

平成9年 (1997年)

1.15	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[30名]
2.22	育成連盟50周年記念式典(エポック中原)[100名]
3.2	青少年フェスティバル奉仕 (とどろきアリーナ)[15名]
4.26	総会(ユニオンビル)[51名]
5.5	川崎市子ども遊園会 (向ヶ丘遊園地)[250名]
6.1	多摩川美化活動(多摩川河川敷)[250名]
9.28	川崎子ども・夢共和国(高津市民館)[70名]
10.26	ガールスカウト祭り;合同ラリー(とどろきランド)[600名]
11.1~3	かわさき市民祭 (富士見公園)[150名]
11.8~9	つくしんこの集い(川崎市青少年の家)[35名]
12.1~15	歳末募金 (川崎市内駅頭ほか)[150名]

平成10年 (1998年)

1.15	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[32名]
3.15	青少年の家フェスタ (川崎市青少年の家)[6名]
3.22	青少年フェスティバル奉仕 (とどろきアリーナ)[14名]
3.28~29	ロータリー地区大会奉仕 (教育文化会館)[35名]
3.31	レンジャーの集い (高津市民館、八景島シーパラダイス)
4.18	総会(中原市民館、ユニオンビル)[50名]
5.5	川崎市子ども遊園会 (向ヶ丘遊園地)[250名]
5.31	多摩川美化活動(多摩川河川敷)[250名]
7.20~8.2	リエカ市交流使節団(クロアチア・リエカ)[13名]
10. 25~28	かながわゆめ国体奉仕(等々力緑地、富士見公園)[10名]
11.1~3	かわさき市民祭 (富士見公園)[150名]
11.1~3	平和キャンペーン(市民祭会場)[88名]
11.7~8	身障者ゆめ大会(等々力緑地公園)[90名]
11.14~15	つくしんこの集い(黒川野外活動センター)[32名]
12.1~15	歳末募金 (川崎市内駅頭ほか)[150名]
12.25~27	シニア・レンジャーのつどい;スキー訓練(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[9名]

平成11年 (1999年)

1.15	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[32名]
2.14	シンキングディ(高津市民館)[205名]
3.10	臨時総会(高津市民館)[40名]
3.14	青少年の家フェスタ (川崎市青少年の家)[6名]
3.21	救急法(短期)(高津市民館)[20名]
3.28	青少年フェスティバル奉仕 (とどろきアリーナ)
5.5	川崎市子ども遊園会 (向ヶ丘遊園地)[250名]
5.8	総会(中原市民館、ユニオンビル)[44名]
5. 30	多摩川美化活動(多摩川河川敷)[200名]
6.25	レンジャーのつどい(青葉幼稚園ほか)[10名]

ガールスカウト10年のあゆみ

- 10.3 年少ラー〈コマ地図で歩こう〉(宿河原～県立東高根森林公園)[100名]
- 10.23～24 つくしんこの集い(黒川野外活動センター)[29名]
- 11.5～7 かわさき市民祭 (富士見公園)[150名]
- 12.11～12 歳末募金 (川崎市内駅頭ほか)[150名]
- 12.18 シニアのつどい(野生動物ボランティアセンター)[20名]

平成12年 (2000年)

- 1. 10 成人式奉仕(とどろきアリーナ)[32名]
- 3.12 青少年の家フェスタ (川崎市青少年の家)[6名]
- 3.26 青少年フェスティバル奉仕 (とどろきアリーナ)
- 4.29 総会(高津市民館)[49名]
- 5.5 川崎市子ども遊園会 (向ヶ丘遊園地)[250名]
- 6.4 多摩川美化活動(多摩川河川敷)[200名]
- 7.31～8.4 川崎市あおぞらウェルネス事業奉仕(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[7名]
- 9.3 ブラウニーのつどい①クッキングフェスティバル(高津市民館)[45名]
- 10.1 シニアのつどい;手旗、メイポールダンス(川崎市青少年の家)[20名]
- 10.28～29 つくしんこの集い(川崎市青少年の家)[25名]
- 10.29 ジュニアの集い;メイポールダンス、ゲーム(川崎市青少年の家)[55名]
- 11.3 ふれあいの日(ふれあい広場)[30名]
- 11.3～5 かわさき市民祭 (富士見公園)[150名]
- 12.2～10 歳末たすけあい募金 (川崎市内駅頭ほか)[150名]

平成13年 (2001年)

- 1.8 成人式奉仕(とどろきアリーナ)[30名]
- 1.13 ブラウニーのつどい②ミニ運動会・フラワーアレンジメント(川崎市青少年の家)[55名]
- 3.10 レンジャーのつどい;熱血娘大集合(高津市民館)[15名]
- 3.11 青少年の家フェスタ (川崎市青少年の家)[6名]
- 3.25 青少年フェスティバル奉仕 (とどろきアリーナ)
- 4.28 総会(高津市民館)[42名]
- 5.1～6 川崎宿駅制定400年(旧東海道)[20名]
- 5.26 ガールスカウトふれあいの日(横浜根岸森林公園)[100名]
- 6.3 多摩川美化活動(多摩川河川敷)[150名]
- 7.20～23 40周年記念キャンプ(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[156名]
- 8.6～10 川崎市あおぞらウェルネス事業奉仕(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[7名]
- 9.8～10 ロボフェスタ2001神奈川(とどろきアリーナ)[150名]
- 10.20～11.15 アフガン緊急募金(川崎市内駅頭、団)[100名]
- 10.1 シニアのつどい;手旗、メイポールダンス(川崎市青少年の家)[20名]
- 10.27～28 GO!GO!5年生(川崎市青少年の家)[22名]
- 11.2～4 かわさき市民祭 (富士見公園)[150名]
- 11.18 国際交流協会ふれあい祭り(国際交流センター)[10名]
- 12.1～9 歳末たすけあい募金 (川崎市内駅頭ほか)[150名]

ガールスカウト10年のあゆみ

平成14年（2002年）

1.14	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[30名]
1.20～2.5	ピースバックプロジェクト(各団～育連事務室)[150名]
2.24	家庭看護法(高津市民館)[23名]
3.21	シニアのつどい;スポーツ大会(川崎市青少年の家)[25名]
3.31	青少年フェスティバル奉仕(とどろきアリーナ)
4.27	総会(中原市民館)[42名]
6.2	多摩川美化活動(多摩川河川敷)[150名]
7.29～8.2	川崎市あおぞらウェルネス事業奉仕(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[7名]
11.3～5	かわさき市民祭(富士見公園)[150名]
12.1～9	歳末たすけあい募金(川崎市内駅頭ほか)[150名]

平成15年（2003年）

1.13	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[24名]
1.20～2.5	ピースバックプロジェクト(各団～育連事務室)[150名]
2.1～2	育成連盟中高校生リーダー研修委員会(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[3名]
2.8～9	ジュニア5.6年生のつどい(川崎市青少年の家)[24名]
2.23	救急法(高津市民館)[23名]
3.29	青少年フェスティバル奉仕(とどろきアリーナ)
4.26	総会(高津市民館)[38名]
5.17～18	シニアのつどい(観音崎青少年の村)[7名]
6.1	多摩川美化活動(多摩川河川敷)[150名]
7.13	国際交流協会七夕祭り(国際交流センター)[15名]
7.28～8.1	川崎市あおぞらウェルネス事業奉仕(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[7名]
10.4	ジュニアのつどい;野外料理(黒川青少年野外活動センター)[50名]
10.4～5	あつまれGO5年生!①(黒川青少年野外活動センター)[28名]
11.1～3	かわさき市民祭(富士見公園)[150名]
11.1	ガールスカウトキャンペーン;ふれあいの日(富士見公園ほか)[150名]
12.6～13	歳末たすけあい募金(川崎市内駅頭ほか)[150名]
12.27	レンジャーのつどい(高津市民館)

平成16年（2004年）

1.12	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[28名]
1.20～2.4	ピースバックプロジェクト(各団～育連事務室)[150名]
2.29	テンドーフト・ブラウニーのつどい(中原小学校体育館)[60名]
3.21	シニアのつどい;スポーツ大会(川崎市青少年の家)[25名]
3.28	青少年フェスティバル奉仕(とどろきアリーナ)
3.31	あつまれGO5年生!②ミニ運動会(高津スポーツセンター)[28名]
4.24	総会(高津市民館)[38名]
5.5	市政80周年記念パレード(富士見公園ほか)[100名]
6.6	多摩川美化活動(多摩川河川敷)[150名]
7.4	シニア・レンジャーのつどい①(川崎市青少年の家)[16名]

ガールスカウト10年のあゆみ

7.4	国際交流協会七夕祭り(国際交流センター)[15名]
7.27~30	川崎市あおぞらウェルネス事業奉仕(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[7名]
8.3~6	神奈川県支部50周年記念キャンプ;年少部門(三島市立箱根の里)[67名]
8.19~22	神奈川県支部50周年記念キャンプ;年長部門(戸隠ガールスカウトセンター)[22名]
9.23	シニア・レンジャーのつどい②クルージング(横浜港)[18名]
9.26	テングーフット、ブラウニーのつどい;おやつづくり(中原市民館)[67名]
10.17	神奈川県支部50周年記念大会(大棧橋ホール)[150名]
10.29~31	かわさき市民祭 (富士見公園)[150名]
10.30	ふれあいの日;メイポールダンス(富士見公園)[150名]
11.13	ジュニアのつどい;ポイントラー(黒川青少年野外活動センター)[45名]
12.4~12	歳末たすけあい募金 (川崎市内駅頭ほか)[150名]
12.26	シニア・レンジャーのつどい③家庭救急法(高津市民館)[11名]

平成17年 (2005年)

1.8~10	ヤングリーダー育成研修;スキー(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[54名]
1.10	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[23名]
1.20~2.4	ピースパックプロジェクト(各団~育連事務室)[150名]
2.29	テングーフット・ブラウニーのつどい(中原小学校体育館)[60名]
3.20~21	中高校生リーダー研修委員会 (黒川青少年野外活動センター)[6名]
3.26	シニア・レンジャーのつどい④美術館・博物館めぐり(都美術館・昭和館・他)[7名]
3.27	青少年フェスティバル奉仕 (とどろきアリーナ)
3.31	あつまれGO5年生! ②ミニ運動会(高津スポーツセンター)[28名]
5.7	総会(高津市民館)[38名]
6.5	シニア・レンジャーのつどい①(溝の口)[11名]
5.26	ガールスカウトふれあいの日(横浜根岸森林公園)[100名]
6.5	多摩川美化活動(多摩川河川敷)[150名]
7.3	インターナショナルフェスティバル(国際交流センター)[25名]
7.3	神奈川県支部ギャザリング(川崎市青少年の家)[6名]
7.26~29	川崎市あおぞらウェルネス事業奉仕(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[7名]
10.2	テングーフット・ブラウニーのつどい;おまつり(川崎市青少年の家)[63名]
10.2	ジュニアのつどい;お菓子パーティー(多摩市民館)[49名]
11.4~6	かわさき市民祭 (富士見公園)[150名]
11.5	ガールスカウトふれあいの日;メイポールダンス(富士見公園)[150名]
12.1~9	歳末たすけあい募金 (川崎市内駅頭ほか)[150名]
12.1	シニア・レンジャーのつどい②;テーブルマナー(ホテル・ザ・エルシイ)[13名]

平成18年 (2006年)

1.7~9	ヤングリーダー育成研修;スキー(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[53名]
1.9	成人式奉仕(とどろきアリーナ)[26名]
1.20~24	ピースパックII;タイのミャンマー難民子ども支援(各団~育連事務室)[150名]
2.25	すくらむまつり(川崎市男女共同参画センター)[20名]
3.21	中高校生リーダー研修委員会(菅生こども文化センター)[3名]
3.26	青少年フェスティバル奉仕 (とどろきアリーナ)[50名]

ガールスカウト10年のあゆみ

- 3.28 シニア・レンジャーのつどい③;美術館・博物館めぐり(日本科学未来館)[9名]
- 4.29 総会(高津市民館)[38名]
- 5.7 シニア・レンジャーのつどい①室内料理(多摩市民館)[20名]
- 6.3 シニア・レンジャーのつどい②バナー案づくり(てくのかわさき)[6名]
- 6.4 多摩川美化活動(多摩川河川敷)[150名]
- 7.8~7.9 バナーづくり(黒川青少年野外活動センター)[20名+シニア・レンジャー2名]
- 7.31~8.3 川崎市あおぞらウェルネス事業奉仕(川崎市八ヶ岳少年自然の家)[7名]
- 8.2~9 神奈川県支部戸隠キャンプ(戸隠ガールスカウトセンター)[55名]
- 11.3~5 かわさき市民祭(富士見公園)[150名]
- 11.4 ガールスカウトふれあいの日;メイポールダンス(富士見公園)[150名]
- 11.11 すくらむまつり(川崎市男女共同参画センター)[20名]
- 12.3 青少年育成連盟60周年記念式典中原市民館)[150名]

海洋少年団この10年のあゆみ

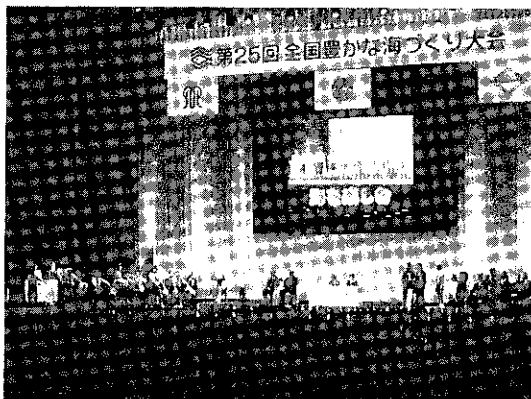
川崎海洋少年団
団長 福田 武雄

この10年を振り返るとまずは、川崎海洋少年団が2005年10月に発団40周年を無事迎えることができました。

時代がめまぐるしく移り変わっている中で、青少年を取りまく環境も著しく変化し、様々な面でニーズが多様化していく中で、青少年育成のあり方が問われているのが現状です。

青少年のレクリエーション団体についても野球、サッカー等の余暇活動の取り組み方が自由化され、やりたいことが選択できる時代となり、また少子化の傾向が加速していく中で、川崎海洋少年団が存続していることは、行政、育成連盟加盟団体支援の賜と感謝しています。

ここ10年間の印象に残る大きなできごととしては、2005年11月に開催された、第25回全国豊かな海づくりかながわ大会が、横浜みなとみらい地区パシフィコ横浜及び、臨港パークにて天皇皇后陛下ご臨席のもと、式典行事に参加でき、県立三崎水産高等学校と海洋少年団神奈川連盟か



第25回全国豊かな海づくり大会の式典

らなる旗手団により大会旗入場行進がおこなわれ、また、プログラムの中で『かながわ海づくりメッセージ』で天皇皇后陛下の前で、「海と友達!」「海を育てる!」「海をきれいに!」「海を楽しむ!」「海を元気に!」「海を守る!」「守ろうか!かながわの海」のメッセージをリレー形式により手旗信号にて送信を披露することができ、子どもたちにとって、普段体験することができないよき思い出となったことと思います。



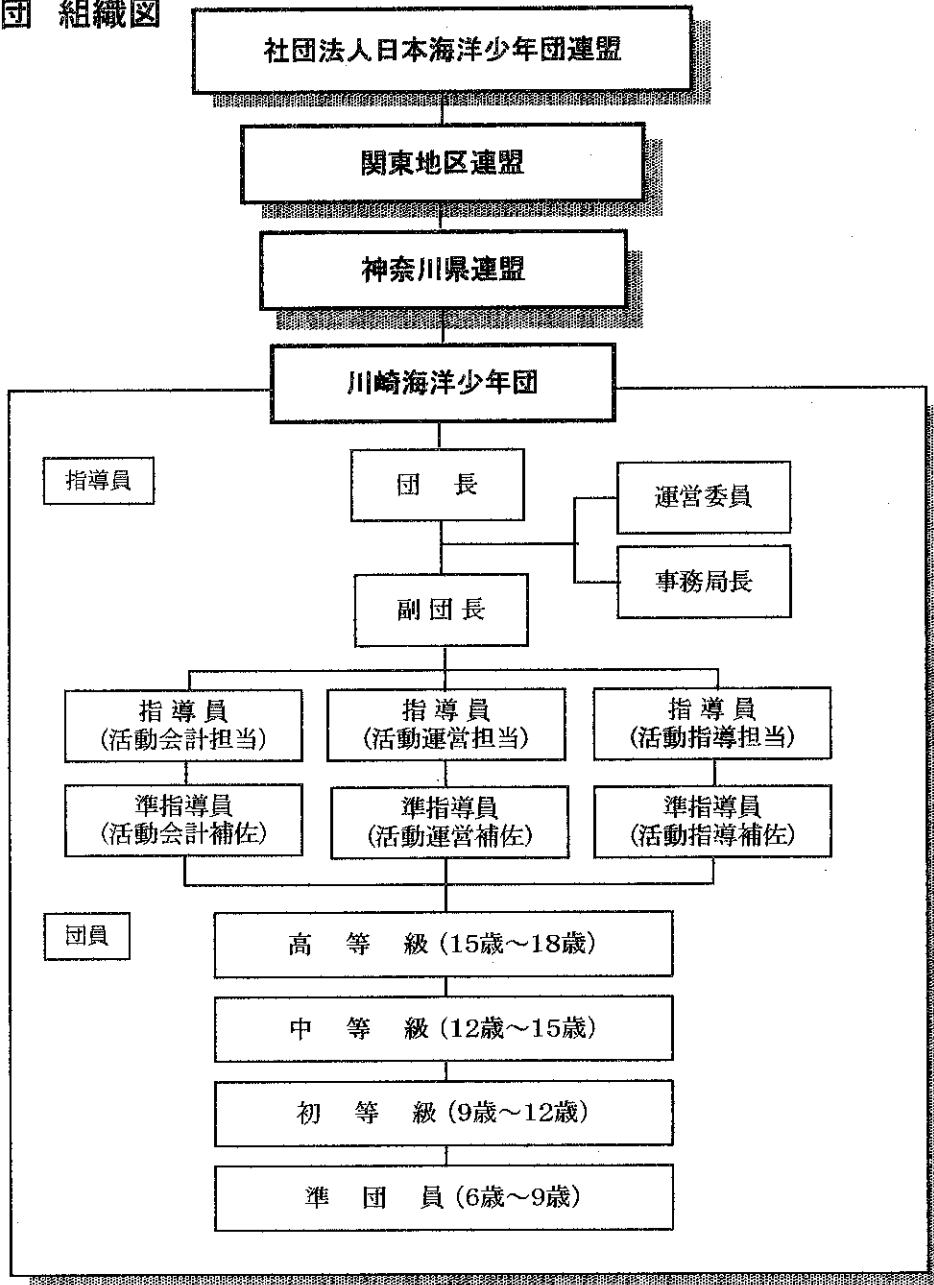
第17回日本海洋少年団関東地区大会にてレクリエーション

つぎに、2006年8月に第17回日本海洋少年団関東地区大会が、神奈川県連盟実行委員会が所管して『川崎市民プラザ』にて、関東地区の海洋少年団員が一同に会し、各団相互間の親睦を深め、海外友好団であるカナダ、韓国両団参加のもとに、国際交流を推進することを目的に大会が開催され、関東地区連盟加盟団と海外友好団と友情を深めることができたことは、大変意味深いものであったことと確信します。今後は、少子・高齢化が加速していく社会情勢の中で、川崎海洋少年団としてさらなる飛躍ができるよう、50周年に向けて活動していければとおもいます。

海洋少年団 役員表

年度	団長	副団長		事務局長	会計	会計監査		運営委員	
9	福田 武雄	田中 康晴	井本 勝己	山岡 修	後藤 美智子	大島 武巳	木伏 郁雄	菊地 陽子	木伏 和子
10	福田 武雄	田中 康晴	井本 勝己	山岡 修	後藤 美智子	大島 武巳	木伏 郁雄	木伏 和子	木村 弘子
11	福田 武雄	田中 康晴	井本 勝己	山岡 修	後藤 美智子	大島 武巳	木伏 郁雄	木村 弘子	小野寺 由紀
12	福田 武雄	田中 康晴	井本 勝己	山岡 修	後藤 美智子	大島 武巳	木伏 郁雄	木村 弘子	小野寺 由紀
13	福田 武雄	田中 康晴	井本 勝己	山岡 修	後藤 美智子	大島 武巳	木伏 郁雄	木村 弘子	小野寺 由紀
14	福田 武雄	田中 康晴	井本 勝己	山岡 修	後藤 美智子	井本 勝己	大島 武巳	後藤 美智子	藤田 伸子
15	福田 武雄	田中 康晴	井本 勝己	山岡 修	後藤 美智子	井本 勝己	大島 武巳	後藤 美智子	藤田 伸子
16	福田 武雄	田中 康晴	井本 勝己	山岡 修	後藤 美智子	井本 勝己	大島 武巳	後藤 美智子	藤田 伸子
17	福田 武雄	田中 康晴	井本 勝己	山岡 修	後藤 美智子	井本 勝己	大島 武巳	後藤 美智子	藤田 伸子
18	福田 武雄	田中 康晴	井本 勝己	山岡 修	後藤 美智子	井本 勝己	大島 武巳	後藤 美智子	藤田 伸子

海洋少年団 組織図



海洋少年団10年のあゆみ

平成9年（1997年）

- 4/13 手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）
- 5/5 子ども遊園会（小田急向丘遊園地、多摩区）
- 5/11 父母総会（教育文化会館、川崎区）
- 5/25 潮干狩り（木更津海岸、千葉県木更津市）
- 6/1 多摩川美化運動（大師河原河川敷、川崎区）
- 6/15 ジャガイモ掘り（津久井浜観光農園、横須賀市）
- 6/29 手旗・ロープ（神奈川県立青少年会館、川崎区）
- 7/6 手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）
- 7/27 全国大会説明会（神奈川県立青少年会館、川崎区）
- 8/2-8/5 全国大会（福島県いわき市）
- 8/24 クラブト（神奈川県立青少年会館、川崎区）
- 9/7 野外炊事（川崎市青少年の家、高津区）
- 9/28 川崎市美化統一活動（新川崎駅周辺、幸区）
- 10/10-10/12 キャンプ（氷川キャンプ場、東京都奥多摩町）
- 10/19 サツマイモ掘り（黒川農園、麻生区）
- 11/16 クラブト（神奈川県立青少年会館、川崎区）
- 12/25-12/28 スキー合宿（川崎市八ヶ岳少年自然の家、長野県富士見町）

平成10年（1998年）

- 2/1 社会見学（横浜こども科学館、横浜市磯子区）
- 2/8 もちつき（川崎市青少年の家、高津区）
- 3/8 イチゴ狩り（津久井浜観光農園、横須賀市）
- 3/22 青少年フェスティバル（とどろきアリーナ、中原区）
- 4/19 手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）
- 5/5 子ども遊園会（小田急向丘遊園地、多摩区）
- 5/16 父母総会（教育文化会館、川崎区）
- 5/31 多摩川美化運動（大師河原河川敷、川崎区）
- 6/13-6/14 合宿（川崎市青少年の家、高津区）
- 6/28 ハイキング（源氏山公園、鎌倉市）
- 7/19- 海外交流（川崎市内）
- 7/25 ボルチモア号出港式（東扇島、川崎区）
- 8/9 テント設営（川崎市青少年の家、高津区）
- 8/13-8/16 キャンプ（八丈島・底土港キャンプ場、東京都八丈町）
- 9/13 野外炊事（川崎市青少年の家、高津区）
- 9/27 川崎市美化統一活動（新川崎駅周辺、幸区）
- 10/4 手旗・ロープ（川崎市青少年の家、高津区）
- 10/10-10/11 キャンプ（氷川キャンプ場、東京都奥多摩町）
- 11/29 ハイキング（三浦富士、三浦市）
- 12/6 市民ワークショップ（宮前小学校内、川崎区）
- 12/25-12/27 スキー合宿（軽井沢プリンスホテルスキー場、長野県軽井沢町）

海洋少年団10年のあゆみ

平成11年（1999年）

1/23-1/24	合宿・もちつき（川崎市青少年の家、高津区）
2/7	社会見学（日本郵船歴史資料館、横浜市中区）
3/7	イチゴ狩り（津久井浜観光農園、横須賀市）
3/14	青少年の家フェスタ（川崎市青少年の家、高津区）
3/28	青少年フェスティバル（とどろきアリーナ、中原区）
4/25	クラブ・子ども遊園会準備（川崎市青少年の家、高津区）
5/5	子ども遊園会（小田急向丘遊園地、多摩区）
5/22	父母総会（教育文化会館、川崎区）
5/30	多摩川美化運動（大師河原河川敷、川崎区）
7/4	手旗・受信送受信（教育文化会館、川崎区）
7/11	手旗・受信送受信（教育文化会館、川崎区）
8/1	手旗・受信送受信（教育文化会館、川崎区）
8/6-8/9	全国大会（福井県敦賀市）
9/12	野外炊事（川崎市青少年の家、高津区）
9/27	川崎市美化統一活動（新川崎駅周辺、幸区）
10/3	キャンプ講習会（川崎市青少年の家、高津区）
10/9-10/11	キャンプ（氷川キャンプ場、東京都奥多摩町）
10/21	ハイキング（鷹取山、横須賀市）
12/5	クラブ（教育文化会館、川崎区）
12/19	クリスマス会（教育文化会館、川崎区）

平成12年（2000年）

1/23	社会見学（環境エネルギー館、横浜市鶴見区）
2/6	もちつき（川崎市青少年の家、高津区）
3/5	イチゴ狩り（津久井浜観光農園、横須賀市）
3/12	青少年の家フェスタ（川崎市青少年の家、高津区）
3/26	青少年フェスティバル（とどろきアリーナ、中原区）
4/16	手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）
5/5	子ども遊園会（小田急向丘遊園地、多摩区）
5/5	父母総会（教育文化会館、川崎区）
6/4	多摩川美化運動（大師河原河川敷、川崎区）
6/18	潮干狩り（金沢海の公園、横浜市金沢区）
7/30	テント設営（大師河原河川敷、川崎区）
8/3-8/7	キャンプ（八丈島・底土港キャンプ場、東京都八丈町）
8/20	水泳（田島中学校、川崎区）
9/10	野外炊事（川崎市青少年の家、高津区）
9/24	川崎市美化統一活動（新川崎駅周辺、幸区）
10/22	手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）
11/12	ボーイスカウト50周年記念式典（とどろきアリーナ、中原区）
11/26	ハイキング（鎌倉・金沢、横浜市金沢区・鎌倉市）
12/3	手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）

海洋少年団10年のあゆみ

- 12/17 スキー合宿説明会（教育文化会館、川崎区）
 12/22-12/24 スキー合宿（軽井沢プリンスホテルスキー場、長野県軽井沢町）

平成13年（2001年）

- 1/20-1/21 合宿・もちつき（川崎市青少年の家、高津区）
 3/11 青少年の家フェスタ（川崎市青少年の家、高津区）
 3/25 青少年フェスティバル（とどろきアリーナ、中原区）
 4/14 サッカー観戦（等々力競技場、中原区）
 4/22 ハイキング（鷹取山、横須賀市）
 5/19 父母総会（教育文化会館、川崎区）
 6/3 多摩川美化運動（大師河原河川敷、川崎区）
 6/16-6/17 合宿（川崎市青少年の家、高津区）
 6/24 潮干狩り（金沢海の公園、横浜市金沢区）
 7/29 水泳（田島中学校、川崎区）
 8/3-8/5 全国大会（静岡県清水市）
 9/23 川崎市美化統一活動（新川崎駅周辺、幸区）
 10/6-10/8 キャンプ（境溪谷キャンプ場、東京都奥多摩町）
 10/21 横浜海洋少年団50周年式典（日本丸、横浜市西区）
 11/11 社会見学（よこはま動物園ズーラシア、横浜市旭区）
 11/18 野外炊事（川崎市黒川青少年野外活動センター、麻生区）
 12/22-12/24 スキー合宿（軽井沢プリンスホテルスキー場、長野県軽井沢町）

平成14年（2002年）

- 1/20 社会見学（横浜こども科学館、横浜市磯子区）
 2/17 クラフト（教育文化会館、川崎区）
 3/2-3/3 合宿（川崎市青少年の家、高津区）
 3/10 青少年の家フェスタ（川崎市青少年の家、高津区）
 3/31 青少年フェスティバル（とどろきアリーナ、中原区）
 4/28 カッター（江ノ島ヨットハーバー、藤沢市）
 4/26 潮干狩り（金沢海の公園、横浜市金沢区）
 6/2 多摩川美化運動（大師河原河川敷、川崎区）
 6/16 父母総会（教育文化会館、川崎区）
 6/30 クラフト・名刺づくり（教育文化会館、川崎区）
 7/14 手旗・ロープ（教育文化会館、川崎区）
 8/1-8/4 関東大会（千葉県銚子市）
 8/25 社会見学（電気の史料館、横浜市鶴見区）
 9/15 カッター（江ノ島ヨットハーバー、藤沢市）
 9/29 川崎市美化統一活動（新川崎駅周辺、幸区）
 10/20 ハイキング（高尾山、東京都八王子市）
 11/10 野外炊事（金沢海の公園、横浜市金沢区）
 11/24 手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）
 12/8 野川子ども文化センター祭（野川子ども文化センター、宮前区）

海洋少年団10年のあゆみ

12/21-12/23 スキー合宿（軽井沢プリンスホテルスキー場、長野県軽井沢町）

平成15年（2003年）

- 1/19 社会見学（日本科学未来館、東京都江東区）
- 2/2 もちつき（川崎市青少年の家、高津区）
- 2/16 手旗・ロープ（中原市民館、中原区）
- 3/8-3/9 野外炊事（川崎市黒川青少年野外活動センター、麻生区）
- 3/30 青少年フェスティバル（とどろきアリーナ、中原区）
- 4/6 手旗・ロープ（中原市民館、中原区）
- 5/25 横浜港カッターレース見学（山下公園、横浜市中区）
- 6/1 多摩川美化運動（大師河原河川敷、川崎区）
- 6/15 父母総会（教育文化会館、川崎区）
- 6/22 ハイキング（高麗山・湘南平、大磯町）
- 7/6 手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）
- 7/13 カッター（江ノ島ヨットハーバー、藤沢市）
- 8/8-8/10 夏季合宿（修善寺サイクルスポーツセンター、静岡県修善寺町）
- 8/24 クラフト（中原市民館、中原区）
- 9/7 手旗・ロープ（幸市民館、幸区）
- 9/28 川崎市美化統一活動（新川崎駅周辺、幸区）
- 10/26 手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）
- 11/9 ハイキング（弘法山、秦野市）
- 11/30 クラフト・リースづくり（教育文化会館、川崎区）
- 12/14 レクリエーション（教育文化会館、川崎区）

平成16年（2004年）

- 1/18 社会見学（サッカーミュージアム、東京都文京区）
- 2/15 手旗・ロープ（教育文化会館、川崎区）
- 2/29 川崎散策（川崎七福神めぐり、高津区・中原区）
- 3/14 手旗・ロープ（教育文化会館、川崎区）
- 3/28 レクリエーション（ちどり公園、川崎区）
- 4/4 手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）
- 4/18 キャンプ説明会（教育文化会館、川崎区）
- 5/1-5/2 キャンプ（若洲海浜公園キャンプ場、江東区）
- 5/16 手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）
- 5/30 多摩川美化運動（大師河原河川敷、川崎区）
- 6/6 潮干狩り（金沢海の公園、横浜市金沢区）
- 6/13 父母総会（教育文化会館、川崎区）
- 6/20 手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区）
- 7/4 手旗・ロープ（教育文化会館、川崎区）
- 7/11 手旗・ロープ（教育文化会館、川崎区）
- 7/25 大会説明会（教育文化会館、川崎区）
- 7/31-8/2 関東大会（千葉県立鴨川青年の家、千葉県鴨川市）

海洋少年団10年のあゆみ

- 8/22 クラフト (教育文化会館、川崎区)
- 9/5 手旗・ロープ (教育文化会館、川崎区)
- 9/12 カッター (みなとみらい21、横浜市)
- 9/26 川崎市美化統一活動 (新川崎駅周辺、幸区)
- 10/3 キャンプ説明会 (高津市民館、高津区)
- 10/10-10/11 キャンプ (若洲海浜公園キャンプ場、江東区)
- 10/17 手旗・ロープ (大師河原河川敷、川崎区)

平成17年 (2005年)

- 1/16 手旗・ロープ (教育文化会館、川崎区)
- 1/30 社会見学 (東京江戸博物館、墨田区)
- 2/6 手旗・ロープ (教育文化会館、川崎区)
- 3/13 手旗・ロープ (大師公園、川崎区)
- 3/27 青少年フェスティバル (とどろきアリーナ、中原区)
- 5/15 社会見学 (しながわ水族館、品川区)
- 5/22 潮干狩り (金沢海の公園、横浜市金沢区)
- 6/5 多摩川美化運動 (大師河原河川敷、川崎区)
- 6/26 ウォーキング (源氏山、鎌倉市)
- 7/10 手旗・ロープ (大師河原河川敷、川崎区)
- 7/24 レクリエーション (教育文化会館、川崎区)
- 8/28 テント設営練習 (大師河原河川敷、川崎区)
- 9/11 手旗・ロープ (大師河原河川敷、川崎区)
- 9/18 川崎市美化統一活動 (新川崎駅周辺、幸区)
- 10/2 手旗 (全国豊かな海づくり大会の練習、横浜市市民活動センター、横浜市)
- 10/26 手旗 (全国豊かな海づくり大会の練習、横浜市市民活動センター、横浜市)
- 11/13 手旗 (全国豊かな海づくり大会の練習、横浜市市民活動センター、横浜市)
- 11/19-11/20 全国豊かな海づくり大会
- 12/4 手旗・ロープ (教育文化会館、川崎区)
- 12/18 クリスマス会 (教育文化会館、川崎区)

平成18年 (2006年)

- 1/15 はじめ式・レクリエーション (教育文化会館、川崎区)
- 1/29 社会見学 (新江ノ島水族館、藤沢市)
- 2/12 海苔づくり体験 (マリエン、川崎区)
- 2/26 手旗・ロープ (中原市民館、中原区)
- 3/19 クラフト (教育文化会館、川崎区)
- 4/16 手旗・ロープ (教育文化会館、川崎区)
- 4/23 川崎散策 (生田緑地・日本民家園、多摩区)
- 5/21 手旗・ロープ (教育文化会館、川崎区)
- 6/4 多摩川美化運動 (大師河原河川敷、川崎区)
- 7/9 手旗・ロープ (教育文化会館、川崎区)
- 7/23 手旗・ロープ (川崎市青少年の家、高津区)

海洋少年団10年のあゆみ

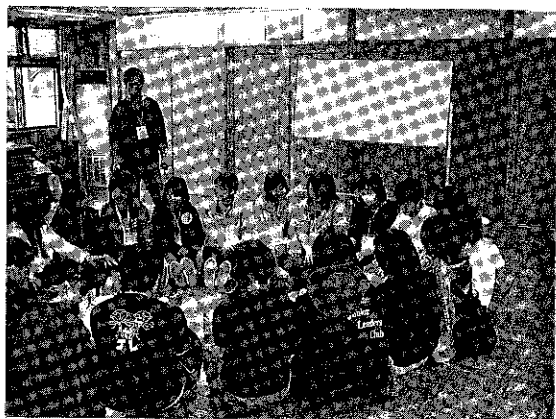
- | | |
|-------------|----------------------------|
| 7/30 | 手旗・ロープ（教育文化会館、川崎区） |
| 8/4-8/5 | 関東大会（川崎市民プラザ・川崎市青少年の家、高津区） |
| 8/20 | クラフト（教育文化会館、川崎区） |
| 9/3 | 手旗・ロープ（大師河原河川敷、川崎区） |
| 9/10 | 川崎散策（東生田遊歩道、麻生区多摩区） |
| 10/1 | 川崎市美化統一活動（新川崎駅周辺、幸区） |
| 10/14-10/15 | 秋季キャンプ（氷川キャンプ場、東京都奥多摩町） |
| 11/12 | 野外炊事（金沢海の公園、横浜市金沢区） |
| 11/19 | 手旗・ロープ（教育文化会館、川崎区） |
| 12/3 | 育成連盟60周年記念事業（中原市民館） |

中高校生リーダー研修委員会

川崎市子ども会連盟 多摩区 荒木 一夫

中高校生リーダー研修委員会は全くすばらしいところだ。「4つの青少年団体」それぞれが別々に活動した方がいかに決まってると思う人もいるかもしれないが、コレが違う。第三者から見て、あるいは感じてもらって自分の団体の新しい発見が生まれることが結構多い。4つの団体が力を合わせて一緒に活動することにより、自分の団体では決して出来ないようなモノが生み出されるのだ。4つの団体は活動するフィールドも違うし、それぞれ得意分野がある。自分の団体を知り、相手の団体も知れば子どもを指導するリーダーとしても柔軟性が持てるようになると思う。僕は今年で3年目になるが、今年のカケ岳研修ではこの経験もあって、常に余裕をもって子どもたちと活動することが出来た。

中高校生リーダー研修委員会は、毎回宝箱を開けに行くようで絶対1つ以上は得るものがある。熱いトークが飛び交い、濃い時間が流れる。僕はどこよりもリー研が楽しみで大地震が起きて、てくのかわさきが崩壊しない限り休む気になれない。いつか中高校生が無敵の子ども集団になることを期待している。その前にもっとメジャーになりますように！もうひとつ、「多摩区稲田支部の子ども会を全国で一番おもしろくする」のが僕の小さくて大きな夢だ。



川崎市子ども会連盟 宮前区 作山 陽平

中高校生リーダー研修委員会は、月1、2回の研修委員会を開いて話し合いをしています。そして年1回宿泊研修を実施しています。

中高校生リーダー研修に参加して良かったと思ったことは、自分達の所属団体以外の人たちがどのような活動をしているか、知ることが出来ることです。しかも、そこで学んだことを持ち帰ることで自分たちの活動がさらにおもしろくなります。この中高校生リーダー研修に参加をすることがなければ自分は一生“井の中の蛙”のままで“大海”を知らなかったと思います。メンバーもとてもおもしろいので、すぐに馴染めるのでぜひとも中高校生リーダー研修委員会をよろしくお願いします。

ガールスカウト川崎市連絡会 池原 杏奈

この研修を成功させるために、たくさんの会議を開いてきました。何度も何度もみんなで話し合っ
てより良いものを作ろうと努力してきました。当日
はたくさんの方が参加してくれて、それだけです
ごくうれしかった。みんなが笑ってくれて、それが
とても楽しかった。スタッフも一緒になって楽しん
で、とてもいい研修になったと思います。2日間の
ディスカッションは感動の嵐でした。私たちスタッ
フが考えていたこと、思っていたことをすべて出し
つくしてくれました。泣きそうになったのはスタッ
フ全員だと思う。たった2日間の研修だったのに、
参加した仲間もスタッフも一回りも二回りも大き
くなれたんじゃないかと思えます。これからはみんな
の手でこの中高校生リーダー研修委員会を成功させ
てほしいなと思えます。関わったすべての人たちに
「ありがとう」を言いたいです。本当にありがとう
ございました。



ガールスカウト川崎市連絡会 高橋 さつき

研修に参加するまで「友達が出来なくて、ずっと
一人だったらどうしよう」って思ってたとても不安だ
ったけれども友達がたくさん出来て良かったです！



川崎市子ども会連盟 麻生区 千葉 乃理子

中高校生リーダー研修委員になって一番感じたこ
とはみんなアツイ！すべて納得がいくまで話し合っ
て、場所を決めるのにもちゃんと意義付けをし、今
まで気にしたことがないことまで徹底的に話し合い
ました。委員みんながアツく作り上げた研修に、
参加者もアツく参加してくれて、みんなに感謝し
たいと思います。

川崎市子ども会連盟 川崎区 飯塚 萌

研修ではテントを建てられたし、おいしい野外料
理を作れたし、レクダンもできた。手旗で自分の名
前も打てるようになった。充実した一日が過ごせ
ました。当日の研修も良かったけれども、私が一番
良かったと思うのは、この研修を開くまでの道のり
だと思いました。すごく濃い内容になりました。今
まで手助けをしてくれた皆々様！本当にありがとう
ございました。



ボーイスカウト川崎地区協議会 藤井 美帆

何をするのかよくわかっていないまま参加しました。はじめはなじめなくて、来ないほうが良かったかと思っていたけど、いろんな人が声をかけてくれて、とてもうれしかったです、今は参加してよかったと思います。

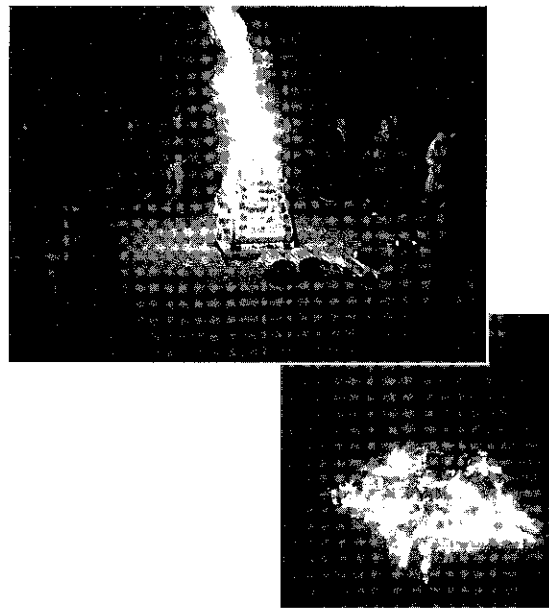


ボーイスカウト川崎地区協議会 水野 由克

始めのうちは学校やら原隊やらで中々会議に出られなかったが話が進んで行く内に自分も少しずつ参加出来て行って、当日の研修会では STAFF の一員として携わることが出来ました。こうして無事に会を成功して終わらせることが出来たのも、メンバーやアドバイザー事務局の人々や参加してくれた各団体の皆さんのお陰です。本当にありがとうございました。

ボーイスカウト川崎地区協議会 鷹野原 賢人

まず、皆に謝っておきたいことがある。リー研にあまり出られなくてごめんなさい。本番はどうなることかと思ったけど、予想していたよりも堅苦しくなく楽しかった。特にキャンプファイヤーはボーイとはまた一味違った雰囲気が出ていて良かった。この中高校生リーダー研修委員会を通じてまた新たな仲間が出来たし、ボーイとは違った体験が出来て良かった。短い間でしたがありがとうございました。



川崎市子ども会連盟 宮前区 阿部 雄介

4つの団体が集まって情報交換や研修をすることによって、自分の団体への理解を深めるきっかけになる事に気がついた。この研修をもっと広めて多くの人達に参加してほしい。勉強になるし、楽しいところだから。



川崎市子ども会連盟 宮前区 楠本 唯

平成 16 年度実行委員長を務めさせていただきました。研修中は勿論、企画の段階から他団体の考え方や知識に触れることができ、私にとっては良い経験でした。反省も多々ありますが、「中高生やってよかったなあ」って感じです。研修を共に計画したみんな、アドバイスを下さった指導者の方々、当日参加して下さった皆様、本当に本当にありがとうございました。

ボーイスカウト川崎地区協議会 井部 道 彬

始め、この研修のことを聞いたとき色々不安なことがありました。でも参加してみてもみんなが協力して活動できたので、とても楽しかったです。この研修が成功したのも、同じ班の人、B 班の人、スタッフさんたちのおかげだと思います。また来年でもみんなにあえたらと思います。ありがとうございました。

川崎市子ども会連盟 中原区 高田 真 梨 奈

みんなが一生懸命に取り組んでくれたので、スムーズに研修が行えたので良かったです。ディスカッションでも私のたどたどしい進行にもかかわらず、予想以上に意見が出て、中身の濃い話し合いが出来たので感動しました。みんなまた参加をしてどんどん 4 団体の輪を広げて、最強のネットワークを作ってください！

川崎市子ども会連盟 麻生区 山 岸 賢 司

今回の研修は参加者を呼ぶことになり、去年よりもすごい研修になりました。スタッフみんなで研修を作っていくのは大変だったけれども、たくさん会議をただけあって最終的には「自分も参加してみたいっ」っておもえるような研修になったと思いました。今回の研修の目的は「〇〇をつかみとれ!!」でしたが、自分は「仲間」をはじめ、たくさんものをつかみ取る事ができました。それは、この研修中だけでなく、この研修に行き着くまでのたくさんのお話し合いの中でも、です。今回来てくれた参加者に次回は参加者としてだけではなくスタッフとして参加して、たくさん何かをつかみとって欲しいものだと思います。

ガールスカウト川崎市連絡会 進 藤 舞

私ははじめてこの研修に参加しました、途中から参加したので来たときは、分からないことだらけのことばかりだったけれども、楽しく過ごせたので良かったです。ありがとうございました。

ガールスカウト川崎市連絡会 灰 塚 果 苗

何ヶ月もの間会議を開いて、時にはケンカもしました。あれこれ考えるのも大切だけど、何より自分が楽しんで、自分から一歩踏み出して、自然に自分の役割をやっていけば良いのだと気づきました。

この研修で STAFF とは“絆”が深まったと思う。参加者のみんなとは新しい“絆”が出来たって信じています。「仲間」=ずっと連絡取り合って何でも話し合える“絆”があるから。

中高校生リーダー研修委員会のページ作成にあたり、集めた原稿のほか、平成 15 年度、16 年度、17 年度の中高校生リーダー研修委員が作成した報告書から引用をさせていただきました。

川崎市青少年育成連盟創立60周年記念式典

日 時 平成18年12月3日(日) 午前10時30分から午後3時00分まで

場 所 中原市民館

第1部 開会セレモニー 【11:00~11:30】大ホール

(敬称略)

オープニング	「子ども太鼓」	井田子ども会
開式のことば	各団体子どもたち 60周年記念事業実行委員長	福田 武雄
あいさつ	理 事 長	辻 正人
来賓紹介		
感謝状贈呈	川 崎 市 長	阿部 孝夫
受賞者のことば	川崎市青少年育成連盟顧問	中島 忠三
来賓祝辞	川 崎 市 長	阿部 孝夫
う た	「好きです かわさき 愛の街」	
閉式のことば	各団体子どもたち	

第2部 記念イベント 【12:00~15:00】3階

- 夢 (子ども会) チャレンジキッズ(全4ステージ)
- 勇気 (ボーイスカウト) 暗夜行路キムス
- 愛 (ガールスカウト) お茶席・ワイドゲーム・ピースパック展示
- 未来 (海洋少年団) ロープワーク

編集後記

●少子化が叫ばれ、子ども会に加入する子どもが年々減少しているようです。そんな中、一生懸命に活動している各団体の指導者の皆様には頭の下がる思いでいっぱいです。こんな時代だからこそ、子ども達に何を提案していけば良いのかを考え、子ども達の未来に勇氣と夢と愛を与えていけたらと思います。(石橋)

●日ごろ現役リーダーの働きを見ていると、無償のボランティアなのに目を見張るような働きをしています。無償だからと言って少しでも手抜きをしたら、子供は目敏く見付けます。果たしてこの冊子、子供の目で見えてどう捉えられたでしょうか。60年はそうした真剣勝負の結果なのだと思います。(杉浦)

●「あゆみ」の中で50周年記念誌からの10年間の活動年表を作成しながら、いろいろなことを思い出すことができました。これからの団活動を活発にするために団員、指導員ともども充実させ、10年後の70周年記念事業にも参加できるように団活動をがんばりたいと思います。(山岡)

●4 団体の統一した書式を作成したり、編集委員の作った原稿の体裁を整えたり、記念誌全体にわたってBS 杉浦様のご指導を頂きました。赴任直後の林主査にもお世話になりました。編集委員手作りの60周年記念誌の発行にあたりすべての皆様に心から感謝を申し上げます。(小川)

編集委員

子ども会	石橋明彦	三堀さき子	
ボーイスカウト	杉浦正明	阿部真也	
ガールスカウト	小川としこ	宮林晶子	山本瑩子
海洋少年団	山岡修		

60年のあゆみ

発行	平成18年12月3日
編集	60周年記念誌編集委員会
発行人	川崎市青少年育成連盟 理事長 辻 正人
印刷所	有限会社アキプリント社 電話 044-811-2302